FUJIIRYōKI

家庭用

Relax Solution

マッサージチェア

品番：OH-5500

医療機器認証番号：225AKBZX00001000
類別：機械器具　77　バイブレーター
管理医療機器　一般的名称：家庭用電気マッサージ器

添付文書 **取扱説明書**

各部の取り付け方については、8～12ページに従って取り付けを行ってください。

使用目的・効能または、効果

［ **あんま、マッサージの代用**
一般家庭で使用すること ］

- このたびは当社のマッサージチェアをお買い上げいただき誠にありがとうございました。
- ご使用の前に、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- **ご使用の前に、「安全上のご注意」（2～5ページ）を必ずお読みください。**
- お読みになった後は、必ずいつでも見ることのできるところに保管してください。
- 保証書は、「お買い上げ日・ご購入先」などの記入を必ず確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 包装に使用しているダンボールなどは、分別のうえリサイクルにご協力をお願いします。

安全上のご注意

・ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使い下さい。
・ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
・注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」・「注意」の 2 つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠ 警告	取り扱いを誤った場合に、**使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度**。
注意	取り扱いを誤った場合に、**使用者が傷害を負うことが想定されるか、または * 物的損害の発生が想定される危害・損害の程度**。

＊物的傷害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

〈絵表示の例〉

	⃠記号は、その行為を**禁止**することを告げるものです。 図の中に具体的な指示の内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	●記号は、その行為を**強制**したり、指示したりする内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

・本取扱説明書をお読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることのできるところに、必ず保存してください。

お願い

・本体及び付属品を廃棄するときは、地方自治体の条例または規則に従って処理してください。
　詳しくは、各地方自治体にお問い合わせください。

つづく

⚠ 警告

次の人は、使用しないでください。身体に異常が起こる場合があります。

- 医師からマッサージを禁じられている人

（例：血栓［そく（塞）栓］症、重度の動脈りゅう（瘤）、急性静脈りゅう（瘤）、各種皮膚炎および皮膚感染症（皮下組織の炎症を含む）など）

次の人は、ご使用前に医師に相談してください。

- ペースメーカなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人
- 悪性しゅよう（腫瘍）のある人　•心臓に障害のある人
- 妊娠中、または出産直後の人
- 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人
- 皮膚に創傷のある人　•安静を必要とする人
- 体温 38℃以上（有熱期）の人
  （例：急性炎症症状［けん（倦）怠感、悪寒、血圧変動など］の強い時期。衰弱しているとき。）
- 骨粗しょう（鬆）症の人、せきつい（脊椎）の骨折、急性［とう（疼）痛性］疾患の人
- 背骨（脊椎）に異常のある人、または背骨が左右に曲がっている人
- 捻挫、肉離れなど炎症性の人
- 椎間板ヘルニア症の人
- その他、身体に特に異常を感じているときや、医療機関で治療中の人

動かなくなったり異常がある場合はすぐに電源プラグを抜いて、ご購入先に点検・修理を依頼する。感電や漏電・ショートなどによる火災のおそれがあります。

脚部を下げるときは、脚部の下に足や手を挟まないようにする。また、脚部の下に人やペット、物がないことを確認する。けがのおそれがあります。

首周辺をマッサージするときは、もみ玉の動きに注意する。また、首の前方や過度に強いマッサージはしない。事故やけがのおそれがあります。

リクライニングするときや脚部を上下、伸縮するときは、うしろや脚部の前、下などに人やペット、物がないことを確認する。事故やけが、家財を傷めるおそれがあります。

リクライニングするときは、背もたれ部と座部・アームレストの間に手や腕・足・頭を挟まないようにする。けがのおそれがあります。

ご使用前には、背パッドを上げて背もたれ部のカバーが破れていないか確認し、その他の部分にも破れがないかを確認する。（小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。）カバーが破れた状態で使用すると、感電やけがのおそれがあります。

カバーが消耗等で少しでも破れたり、穴が開いたりした場合は、直ちに使用を中止する。故意にカバーを外したり、破いたり、切り取ったりはしない。

カバーを外したり破れた状態での使用は、衣服や髪が巻き込まれるおそれがあり大変危険なため、絶対にしない。

交流100V以外の電源は、使用しない。火災・感電の原因になります。

電源コードや電源プラグが破損したり、コンセントの差し込みがゆるい時は使用しない。電源コードや電源プラグが破損した場合、ご購入先または当社「お客様相談窓口」に修理を依頼する。そのまま使い続けると感電やショート、火災の原因になります。

電源コードを傷めない。
電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしない。また、重いものを載せない。特に移動中は挟み込んだりしない。
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

お子様やご自分で意思表示できない人には使用させない。また、幼児を近づけない。
感電やけがのおそれがあります。

お子様を椅子の上で遊ばせたり、上に乗らせない。 故障やけがのおそれがあります。

安全上のご注意

⚠ 警 告

浴室など湿気の多い場所で使ったり、保管しない。
感電・火災・故障・カビの原因になります。

絶対に改造しない。また、ご自分で分解、修理をしない。
発火したり、異常動作して、けがをするおそれがあります。

⚠ 注 意

使用時間は 1 回 15 分以内に。また、同一箇所への連続しての使用は 5 分以内にする。
長時間のご使用は筋肉や神経を痛めることがあります。
< お願い > 1 日の使用は 30 分以内にしてください。

健康な方でも下記のような人は必ず医師と相談のうえ使用する。
⑴ 加齢により筋肉の衰えた人や痩身の人　⑵ 骨や内臓に起因する腰痛の人
⑶ 打ち身やねんざしやすい人　⑷ 乗物酔いの激しい人　⑸ 過去に心臓や内臓の手術をされた人
守らないと健康をそこなうおそれがあります。

ご使用中に身体に異常があらわれたり感じたときには、直ちに使用を中止し、医師に相談する。

本器の使用によって発疹、発赤、かゆみなどの症状があらわれた場合は、使用を中止し、医師に相談する。守らないと事故や体調不良のおそれがあります。

長期間ご使用されない場合は、電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜く。
お子様のいたずらなどによる事故の原因になります。

水平な場所で使用する。故障や事故の原因になります。

操作ボタンやタイマーなどが正常に動作することを確認してから使用する。
事故やけがのおそれがあります。

しばらく使用していなかった場合、もう一度取扱説明書をよく読み、本器が正常に動作することを確認してから使用する。事故やけがのおそれがあります。

脚部が縮むときに伸縮部に手や足を置かない。
故障やけがのおそれがあります。

使用しても効果が現れない場合、医師、または専門家に相談する。

リモコンコードに足を引っ掛けないように気をつける。けがのおそれがあります。

もみ玉の位置を確認してから、ゆっくり座る。事故やけがの原因になります。

本体は静かに設置する。　床面に傷がつくおそれがあります。

停電のときは直ちに電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜く。
再通電されたとき事故の原因になります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って抜く。
感電や、ショートして発火の原因になります。

ご使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。
ほこりや湿気で絶縁劣化になり、漏電火災の原因になります。

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。また、濡れた手で抜き差ししない。
感電やけがのおそれがあります。

アースを確実に取り付ける。
故障や漏電のときに感電するおそれがあります。

⚠ 注 意

手や腕をマッサージするときは、つけ爪・時計・指輪・ブレスレットなどの硬いものを装着したまま使用しない。 けがのおそれがあります。

マッサージをするときは、ピアス・イヤリング・ネックレス・襟巻きなどの装飾品をつけたまま使用しない。けがのおそれがあります。

頭部に髪飾りなどの硬い物をつけて使用しない。けがのおそれがあります。

もも裏・尻をマッサージするときは、衣服(ズボンなど)のポケットに硬いものを入れたままにして使用しない。事故やけがのおそれがあります。

マッサージ動作中に電源プラグを抜いたり、電源スイッチを「OFF」にしない。
けがのおそれがあります。

本器を使用しながら他の治療器を同時に使用しない。

ご使用中は眠らない。無意識での使用は、体調不良やけがのおそれがあります。

マッサージの目的以外には使用しない。故障や事故の原因になります。

電源プラグは確実に最後まで差し込み、ピンやゴミを付着させない。
感電・ショート・発火の原因になります。

ストーブなど火気の近くで使用したり、たばこを吸いながら使用しない。
また、ホットカーペット等の暖房器具の上で使用しない。火災の原因になります。

生地を無理に引っ張ったり、刃物やとがった物で突き刺したりしない。
故障やけがのおそれがあります。

ベンジン・シンナー・アルコールなどでふいたり、薬剤を含んだスプレーをかけない。
感電・引火の原因になります。

背もたれ部、脚部、肩部、腕部に乗ったり、座部に立ったりしない。
利用者や本体が転倒して、事故やけがのおそれがあります。

木床や畳など傷つきやすい床面で、キャスター移動や引きずって移動しない。
床面に傷がつくおそれがあります。

本体を倒したり、強い衝撃をあたえない。故障やけがのおそれがあります。

食後はすぐに使用しない。気分が悪くなることがあります。

飲酒後は使用しない。事故やけがのおそれがあります。

人や物を乗せて移動しない。故障やけがのおそれがあります。

本体に２人以上乗らない。故障やけがのおそれがあります。

素肌で使用しない。素肌への直接のマッサージは皮膚を痛めることがあります。

ひじ、ひざ、頭部、腹部には使用しない。また、もみ玉部に手や足を挟まない。
体調不良やけがのおそれがあります。

脚部や椅子の下側に手や頭などを入れない。事故やけがのおそれがあります。

付属品以外は使用しない。故障の原因になります。

脚部が上がった状態で、無理に乗り降りしない。故障やけがのおそれがあります。

各部のなまえとはたらき

本体

背パッド
この上にゆったりともたれてください。

肩部
肩部のエアーマッサージを行います。

腕部
腕部のエアーマッサージを行います。

座部
尻・もも裏のエアーマッサージを行います。

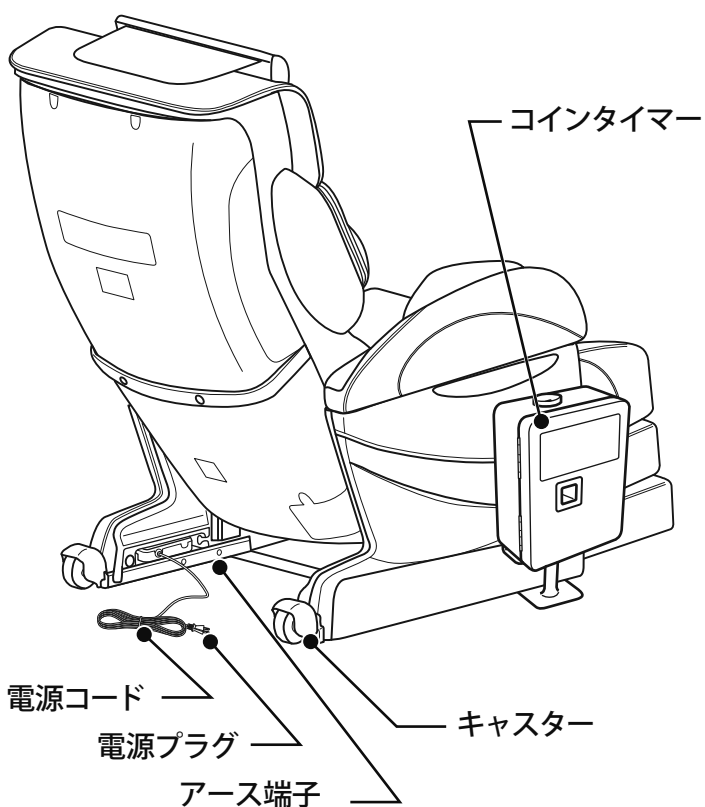
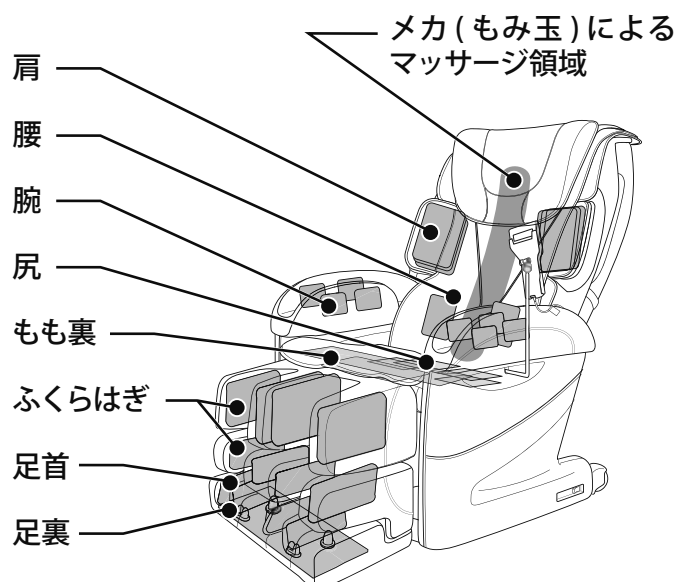
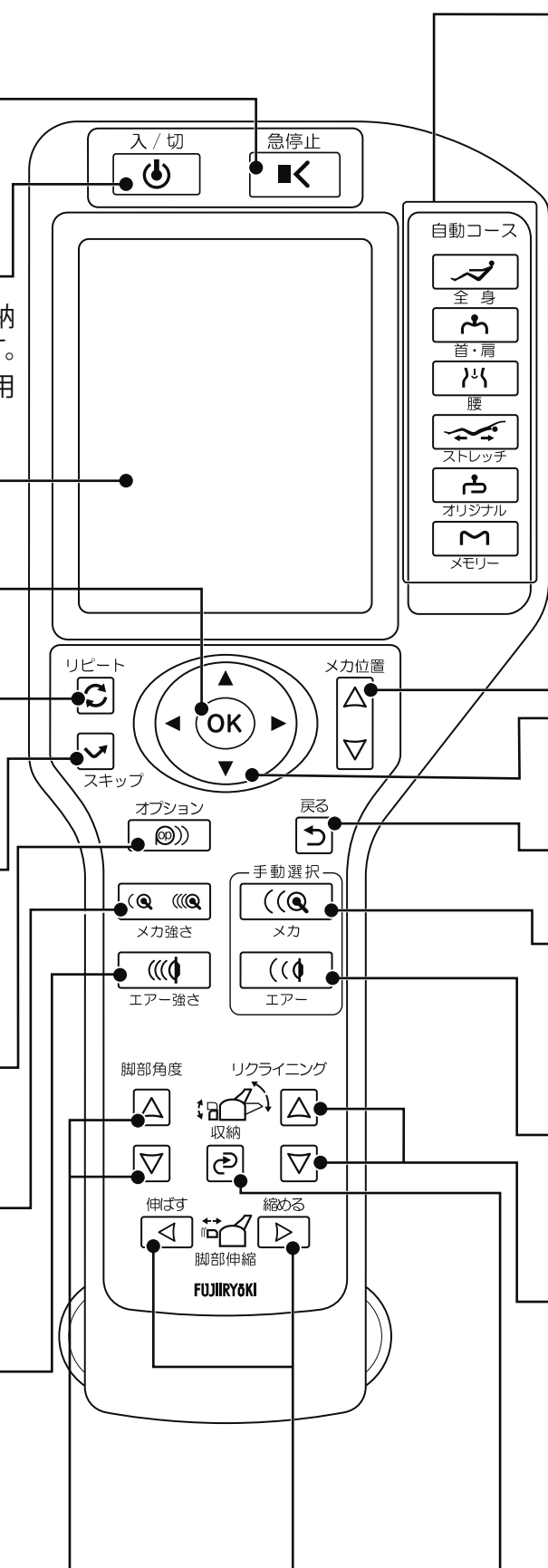
脚部
脚部のエアーマッサージを行います。

枕
マッサージをするときははずしてください。

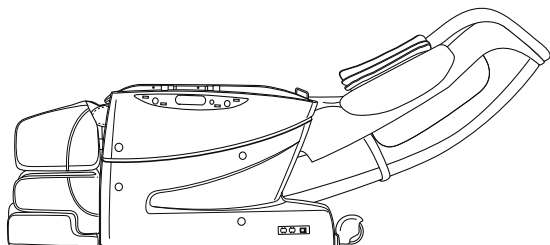
背もたれ部
背中全体のマッサージに加え、腰部のエアーマッサージを行います。

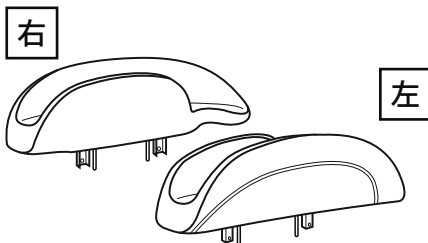
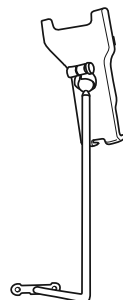
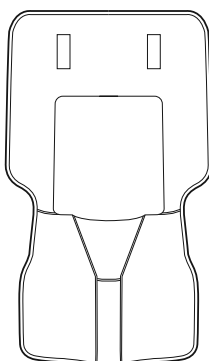
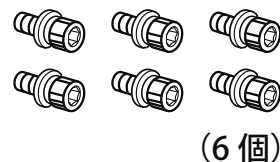
リモコンスタンド

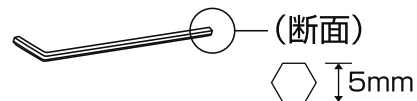
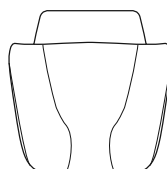
カンタン操作ガイド

電源スイッチ
ご使用後は「OFF」にしてください。

リモコン
「急停止」ボタン
全ての動作を停止します。
（すぐにマッサージを停止したいときに押してください。）
「入 / 切」ボタン
マッサージの終了ともみ玉の収納およびマッサージの再開を行います。
※コインタイマー動作時のみ使用できます。
液晶画面
情報を表示します。
「OK」ボタン
選択を決定します。
「リピート」ボタン
自動コース中に、現在行っているマッサージを再度行うことができます。
「スキップ」ボタン
自動コース中に、現在行っているマッサージを中止し、次のマッサージ動作に移ることができます。
「オプション」ボタン
表示画面がオプション画面へ移動します。
「メカ強さ」ボタン
表示画面がメカの強さ調節画面へ移動し、強さの調節ができます。
「エアー強さ」ボタン
表示画面がエアーの強さ調節画面へ移動し、エアーマッサージの「OFF/ON」と強さの調節ができます。
脚部角度
「上げる」「下げる」ボタン
脚部の角度を調節できます。
※上下している間はエアーを停止します。
脚部伸縮
「伸ばす」「縮める」ボタン
脚部の長さを調整できます。
※伸縮中はエアーを停止します。
「自動コース」ボタン
マッサージしたい部位、あるいはマッサージの内容を自動コースから選べます。
「メカ位置」ボタン
自動コースとメカのマッサージ中に肩位置の微調節、ならびに腰位置の微調節ができます。
※メカのマッサージ中にもみ玉の位置移動もできます。
※自動コース中で、メカ (もみ玉) が肩・背付近にあるときは「肩」の、腰付近にあるときは「腰」の位置微調節画面が出ます。ただし、腰位置微調節は自動コース中の「腰極もみ」「腰極たたき」の時だけに対応します。
「十字キー」
様々な場面で選択を行うときに使用します。
「戻る」ボタン
前画面へ戻ります。
手動選択
「メカ」ボタン
28 種類のマッサージの中からお好みの機能を選択することができます。
手動選択
「エアー」ボタン
エアーマッサージしたい部位を選択できます。
リクライニング
「起こす」「倒す」ボタン
背もたれ部と脚部の角度を調節できます。脚部は背もたれ部と連動します。
※リクライニング中は「たたき」「さざなみ」「エアー」の動作は停止します。
「収納」ボタン
押しても動作しません。
入 / 切
急停止
自動コース
全身
首・肩
腰
ストレッチ
オリジナル
メモリー
リピート
スキップ
メカ位置
OK
オプション
戻る
手動選択
メカ強さ
メカ
エアー強さ
エアー
脚部角度
リクライニング
収納
伸ばす
縮める
脚部伸縮
FUJIIRYŌKI

ご使用前の準備

梱包箱から本体と付属品を取り出す

本体

付属品

腕ユニット

リモコンスタンド

背パッド

取付ネジ

（6 個）

六角レンチ

枕

オーナメント

取扱説明書などの書類
・取扱説明書 ・カンタン操作ガイド ・保証書

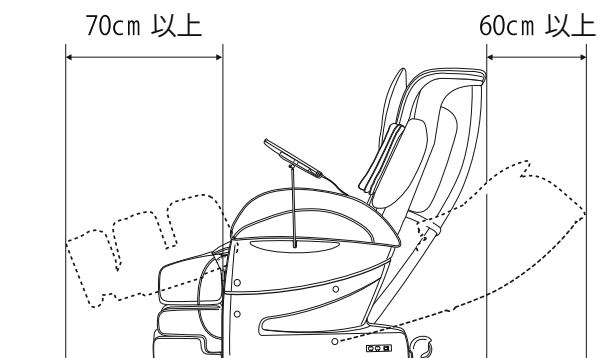
お願い
付属品は、専用になりますので同梱されている物をご使用ください。

本体の設置のしかた

周囲にスペースをあけて、水平なところに設置します。

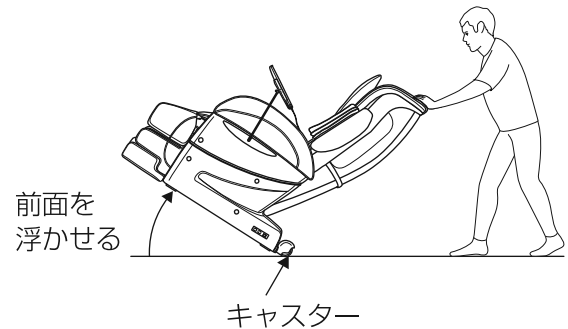
お願い　リクライニングしたときに脚部も上がります。周囲にあたらないようあらかじめ、前方向に 70cm 以上、後方向に 60cm 以上のスペースをあけてください。

お願い　たたみや床を傷つけることがありますので、本体の下にマットなどを敷くことをおすすめします。

お願い　直射日光が毎日長時間あたるところや、暖房器具の近くなど、高温になるところへの設置は避けてください。本体や付属品が変色したり、変質するおそれがあります。

本体の移動のしかた

本体の前面を浮かし、押して移動します。

⚠注意

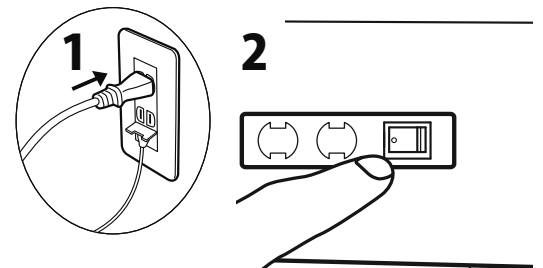
- **人や物を乗せて移動しない。**転倒のおそれがあります。
- **傷つきやすい床面で、キャスター移動や引きずっての移動をしない。**
- **座部や脚部、腕部、肩部は持たない。**
- **前面を浮かせる際は重量があるので注意する。**

電源を入れる

1 電源コードの電源プラグをコンセントに差し込みます。

- 電源コードやリモコンコード、電源プラグが傷んだり、プラグにピンやゴミが付いていないか確認する。

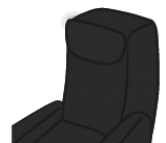
2 電源スイッチを「ON」にします。

- 電源スイッチは、アームレスト（左）の下部にあります。
- 電源投入後、初期状態の液晶画面には右の画面が交互に表示されます。

⚠警告

交流 100V 以外の電源は使用しない。

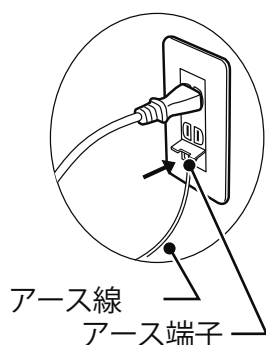
電源コードや電源プラグが破損したり、コンセントの差し込みがゆるい時は使用しない。

電源コードや電源プラグが破損した場合、ご購入先または「お客様相談窓口」に修理を依頼する。

そのまま使い続けると感電やショート、火災の原因になります。

ご使用前の準備

アースについて

<電源コンセントにアース端子がある場合>

- アース線を本体のアース端子（ネジ）と電源コンセントのアース端子に取り付けてください。
  (アース線は付属しておりません。ご購入ください。)

<電源コンセントにアース端子がない場合>

- ご購入先・電気工事店に相談し、アース工事（D種〈第 3 種〉接地工事・有料）をしてください。

⚠警告

接続してはいけないところ

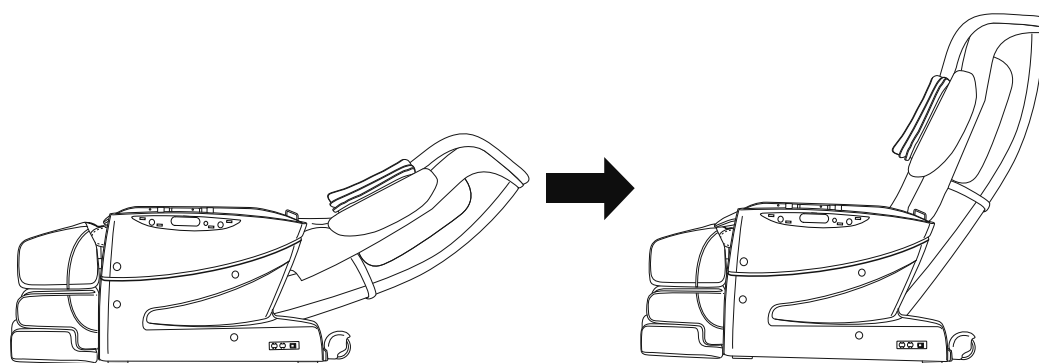
ガス管・・・・爆発や引火の危険性があります。
電話線や避雷針・・・・落雷のとき危険です。
水道管・・・・途中がプラスチックの場合はアースになりません。

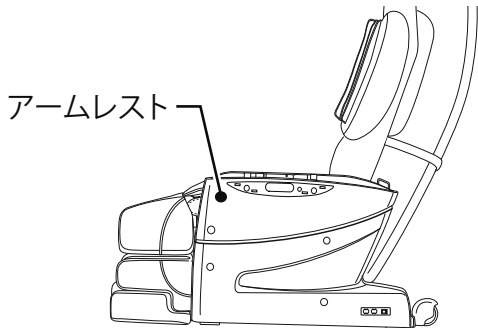
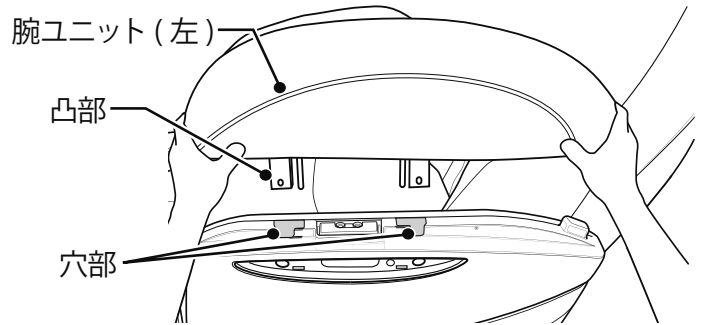
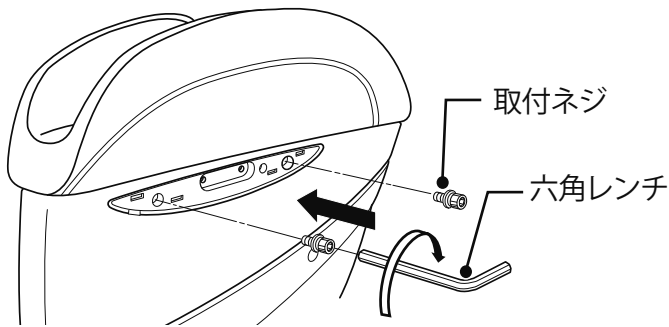
⚠注意

アースを確実に取り付ける。
故障や漏電のときに感電するおそれがあります。

背もたれ部を起こす

リモコンのリクライニングの △ を押して、背もたれ部を起こします。

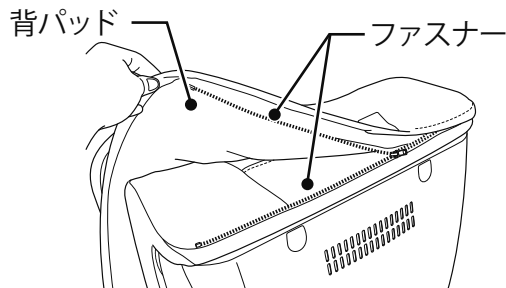
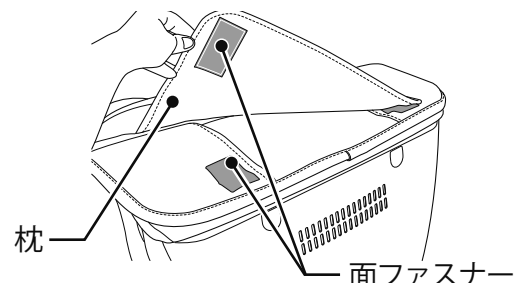
- 「リクライニングの使い方」に従って操作を行ってください。（P14 参照）

腕ユニットの取り付け方(左右両方)

1. 腕ユニットをアームレストに取り付けます。

2. アームレストの穴部分に腕ユニットの凸部を差し込みます。
※しっかりと差し込んでください。

3. 取付ネジで2箇所をしっかりと留めてください。

注意
しっかりと取り付けていないと、エアーが漏れたり、腕ユニットが落下し、故障やけがのおそれがあります。

お願い
反対側も同じ方法で取り付けてください。取りはずしの際は、取り付け方を参考に行ってください。

背パッド・枕の取り付け方

背パッドは、背もたれ部のファスナーに取り付けます。枕は、背パッドの面ファスナーに取り付けます。

1. 背パッドを取り付けます。

2. 枕を取り付けます。

- マッサージを行うときは、背パッドを付け、枕を後ろに回してお使いください。
- マッサージが強く感じる場合は、枕を付けてお使いください。
- マッサージを行わないときは、背パッド・枕を取り付けたままリクライニングチェアとしてお使いになれます。

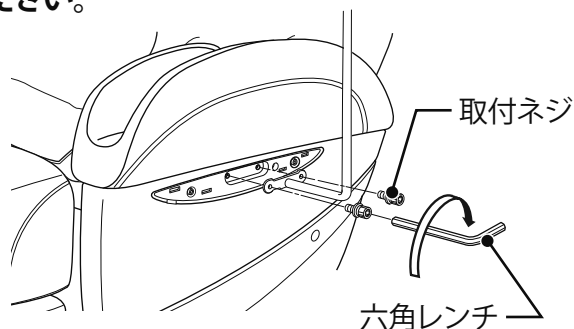
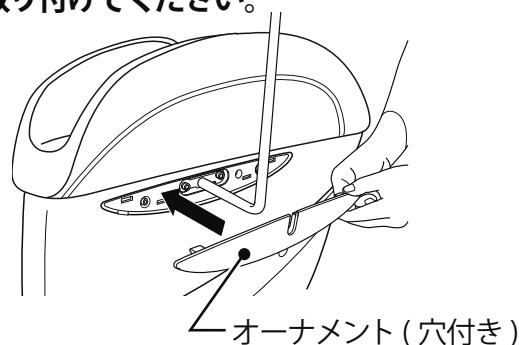
⚠警告
ご使用前には、背パッドを上げて背もたれ部のカバーが破れていないか確認し、その他の部分にも破れがないかを確認する。(小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。) カバーが破れた状態で使用すると、感電やけがのおそれがあります。

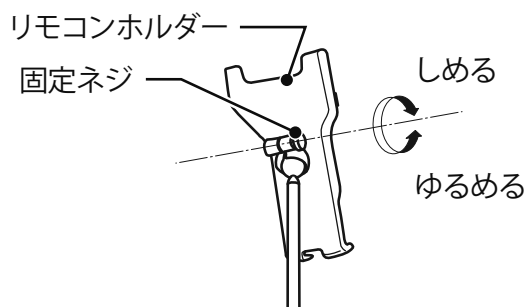
ご使用前の準備

リモコンスタンドの取り付け方 (左側)

1. リモコンスタンドをアームレスト（左）に取り付けます。取付ネジで２箇所をしっかりと留めてください。

2. オーナメント (穴付き) を付けます。アームレスト（右）には、オーナメント (穴なし) を取り付けてください。

注意

しっかりと取り付けていないと、リモコンスタンドが落下し、故障やけがのおそれがあります。

リモコンホルダーの調節

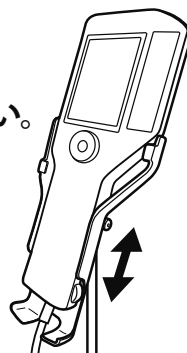
固定ネジを回して、お好みの位置で固定してください。

※固定ネジをしめすぎると割れるおそれがあるのでご注意ください。

リモコンの取り付け方・はずし方

<取り付け方>

リモコンを上から差し込むように取り付けてください。

<はずし方>

リモコンを上へ引き上げてください。

完成図

リモコンスタンドにカンタン操作ガイドのひもを通して、つりさげてください。

お願い

取りはずしの際は、取り付け方を参考に行ってください。

注意

しっかりと取り付けていないと、リモコンが落下し、故障やけがのおそれがあります。

毎回マッサージをはじめる前に

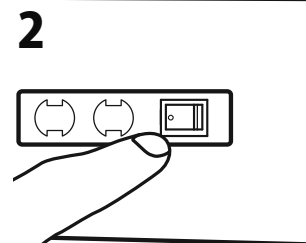
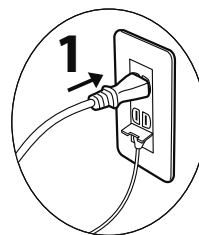
電源を入れる

1 電源コードの電源プラグをコンセントに差し込みます。

- 電源コードやリモコンコード、電源プラグが傷んだり、プラグにピンやゴミが付いていないか確認する。

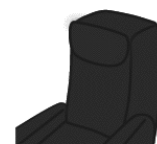
2 電源スイッチを「ON」にします。

- 電源スイッチは、アームレスト（左）の下部にあります。
- 電源投入後、初期状態の液晶画面には右の画面が交互に表示されます。

⚠警告

交流 100V 以外の電源は使用しない。

電源コードや電源プラグが破損したり、コンセントの差し込みがゆるい時は使用しない。

電源コードや電源プラグが破損した場合、ご購入先または「お客様相談窓口」に修理を依頼する。

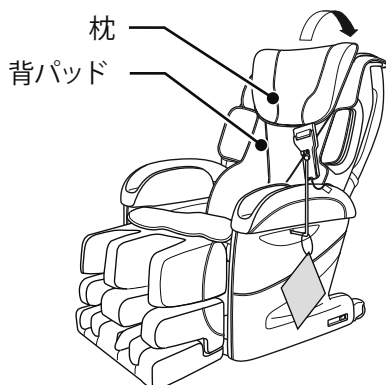
そのまま使い続けると感電やショート、火災の原因になります。

確認する内容

1 周囲を必ず確認してください。

本体のうしろや脚部の前、下など、周囲に人やペットがいないこと、物がないことを確認する。

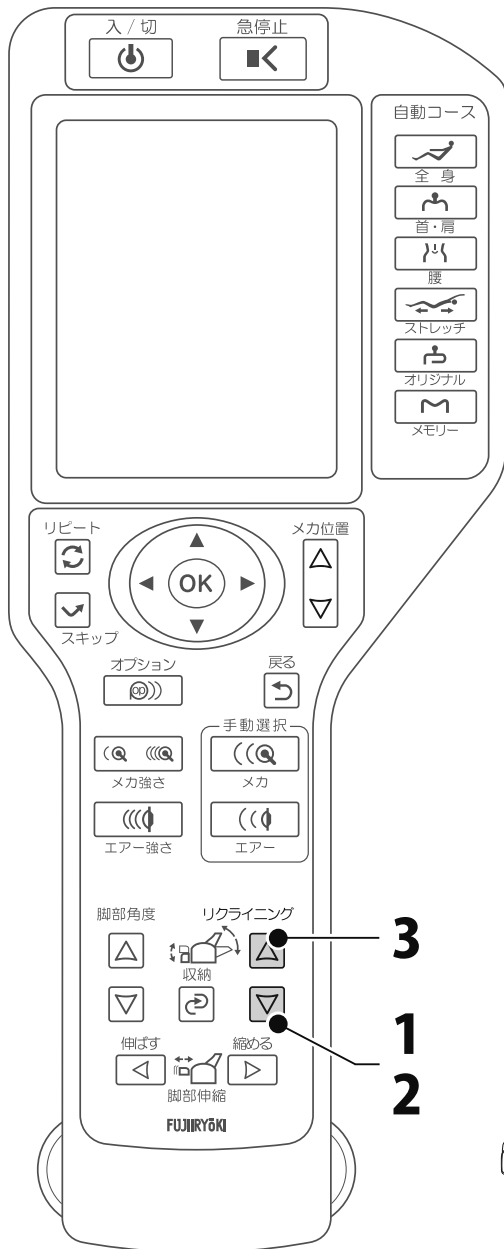
- コインタイマーにコインを入れると、自動的に背もたれが倒れ、脚部が上がります。

2 本体を確認します。

①背パッドを上げて背もたれ部のカバーが破れていないか確認し、その他の部分にも破れがないか確認する。
※小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。

②電源コードやリモコンコードまたは、物が本体に挟まっていないか確認する。

椅子の調節のしかた

リクライニングの使い方

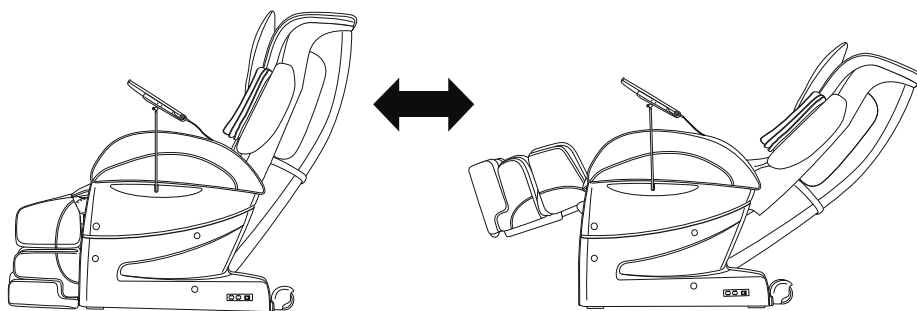
お願い　マッサージ中にリクライニングするときは、マッサージの強さを確認しながら徐々に倒してください。

1 背もたれ部を倒すときは、リクライニングの ▽ を押します。

- リクライニングの ▽ を押し続けると背もたれ部が倒れ、脚部が上がります。
- 深く倒すほど、もみ玉の刺激が強くなります。

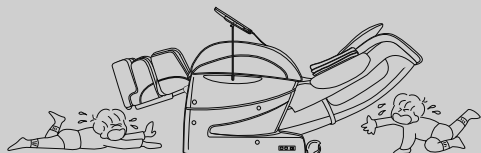
2 お好みの角度でリクライニングの ▽ から手を離します。

- 背もたれ部のリクライニング角度によって、脚部の角度も変わります。

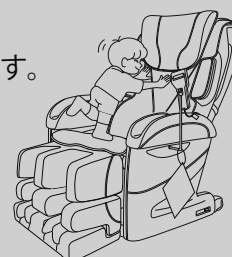
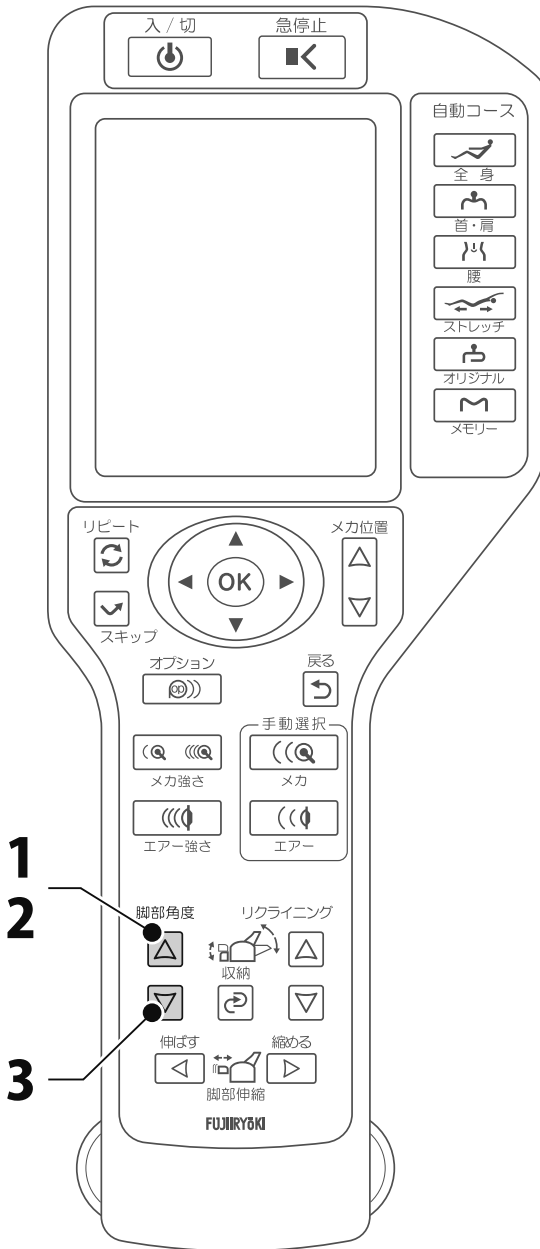
3 背もたれ部を起こすときは、リクライニングの △ を押します。

- リクライニングの △ を押し続けると背もたれ部が起き上がり、脚部が下がります。

⚠警告

リクライニングするときや脚部を上下、伸縮するときは、うしろや脚部の前、下などに人やペット、物がないことを確認する。

事故やけが、家財を傷めるおそれがあります。

⚠注意

背もたれ部、脚部、肩部、腕部に乗ったり、座部に立ったりしない。

使用者、本体が転倒して、
事故やけがのおそれがあります。

脚部の使い方

1 脚部を上げるときは脚部角度の △ を押します。

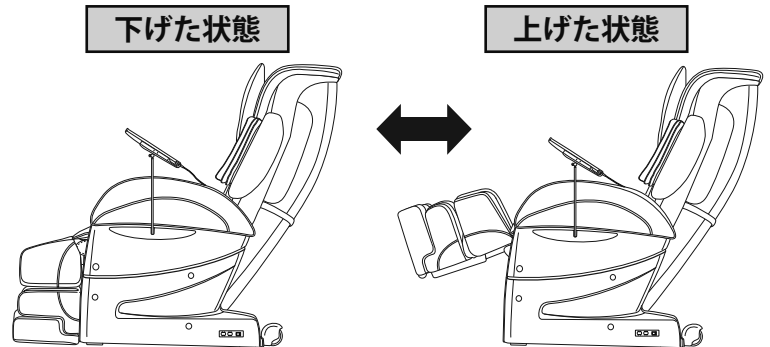
・脚部角度の △ を押し続けると脚部が上がります。

2 お好みの角度で脚部角度の △ から手を離します。

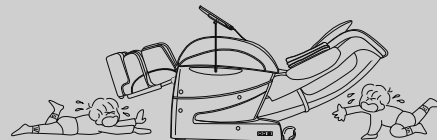
3 脚部を下げるときは脚部角度の ▽ を押します。

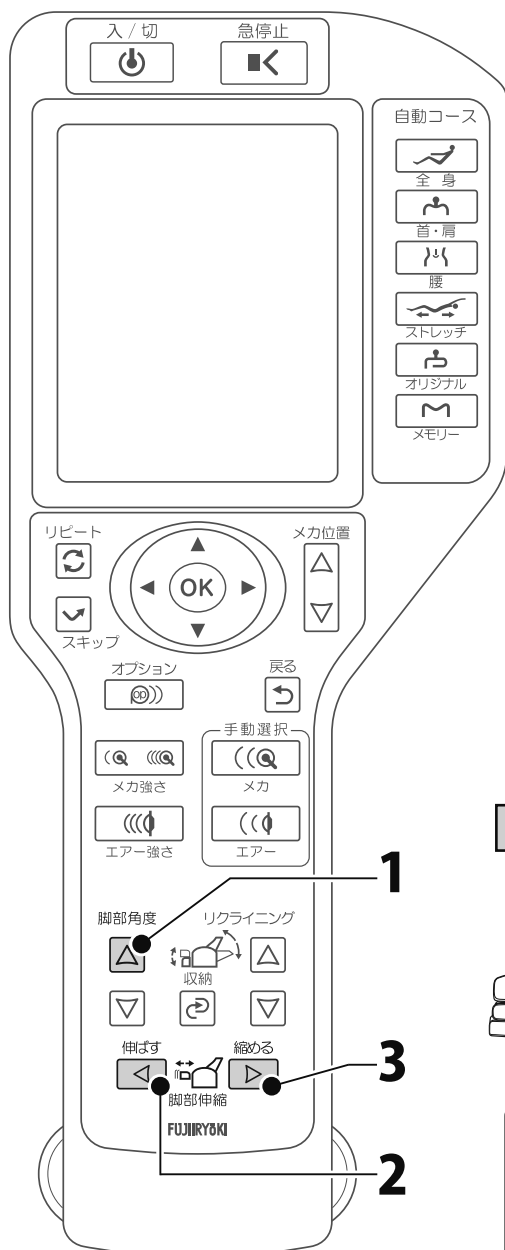
・脚部角度の ▽ を押し続けると脚部が下がります。

※脚部エアー「ON」のとき、脚部は収納位置まで下がりません。

※脚部を収納位置まで下げたいときは脚部エアーを「OFF」にしてから、下げてください。
(P22　2 項参照)

⚠ 警告

脚部を下げるときは、脚部の下に足や手を挟まないようにする。また、脚部の下に人やペット、物がないことを確認する。

けがのおそれがあります。

椅子の調節のしかた

脚部伸縮の使い方

1 お好みの角度まで、脚部角度の △ を押し、脚部を上げます。

- 伸縮機能は脚部の角度が 25 度未満では､使えません。
- 25 度～ 50 度未満の範囲では、角度により脚部の伸びる長さが変わります。
- 脚部は角度が 50 度以上になると最大まで伸びます。

2 お好みの長さまで、脚部伸縮の ◁ を押し、脚部の長さを調整します。

- ◁ を押し続けると脚部が伸びます。
- 脚部の上段は、伸縮できません。

3 脚部を縮めるときは、脚部伸縮の ▷ を押します。

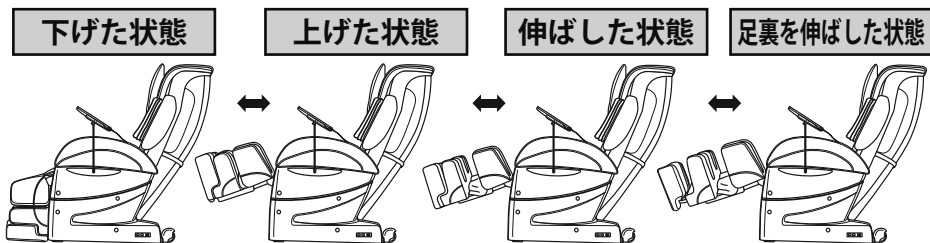
- ▷ を押し続けると脚部が縮まります。

※足裏部は、スプリングにより伸び縮みします。
お好みの位置で調整できます。

⚠注意

脚部が上がった状態で、無理に乗り降りしない。

故障やけがのおそれがあります。

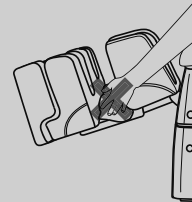
お願い

伸縮中は、脚に力を入れないでください。脚部故障の原因になります。また、異音が発生することもあります。

⚠注意

脚部が縮むときに伸縮部に手や足を置かない。

故障やけがのおそれがあります。

自動コースの使い方

つづく

はじめに

- 動作中の自動コースからほかの自動コースへ変更する場合、自動コース以外のマッサージから自動コースへ変更する場合は「途中でマッサージを変更するときは」を参照してください。(P41 参照)
- 椅子に腰をかけて、頭を背もたれ部につけるようにゆったりともたれてください。

1 コインタイマーにコインを入れます。全身コースの「疲労回復」が画面に表示され、コースがスタートすると共に、体形検出が始まります。

- コインを入れると、自動的に背もたれ部が倒れ、脚部が上がります。

2 体形検出中は、検出ポイントが点灯し、検出インジケータで検出レベルを表示します。

※人が座っていないときや、体形検出できなかったときは「体形検出ができませんでした。」が表示されますので、もう一度コースを選択し、体形検出を行ってください。

3 体形検出につづいて、所定の肩位置にもみ玉が移動します。

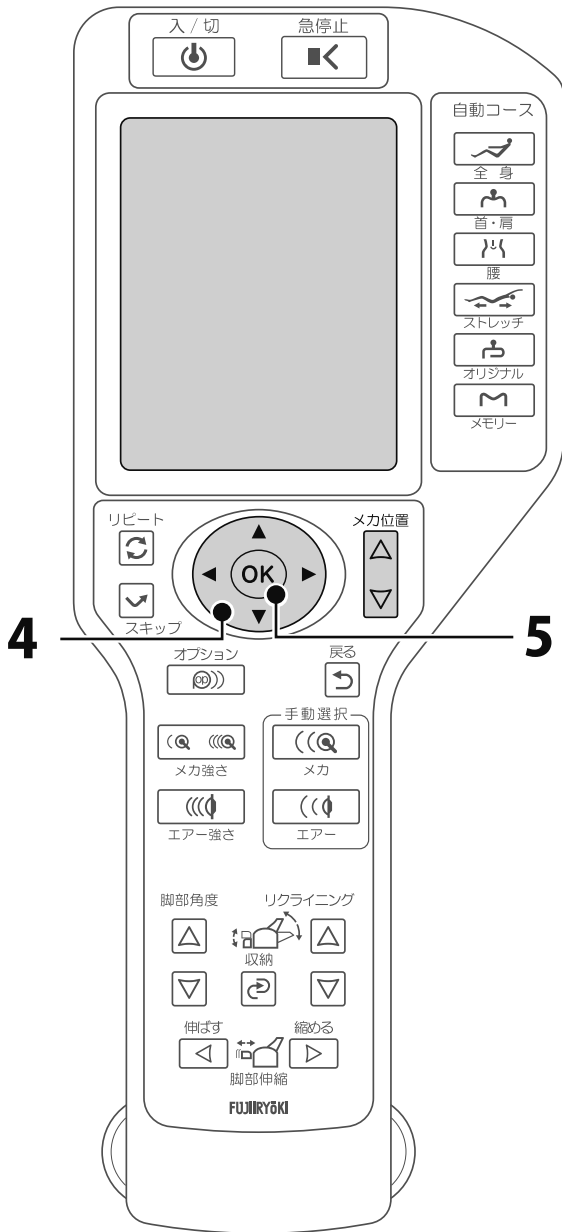
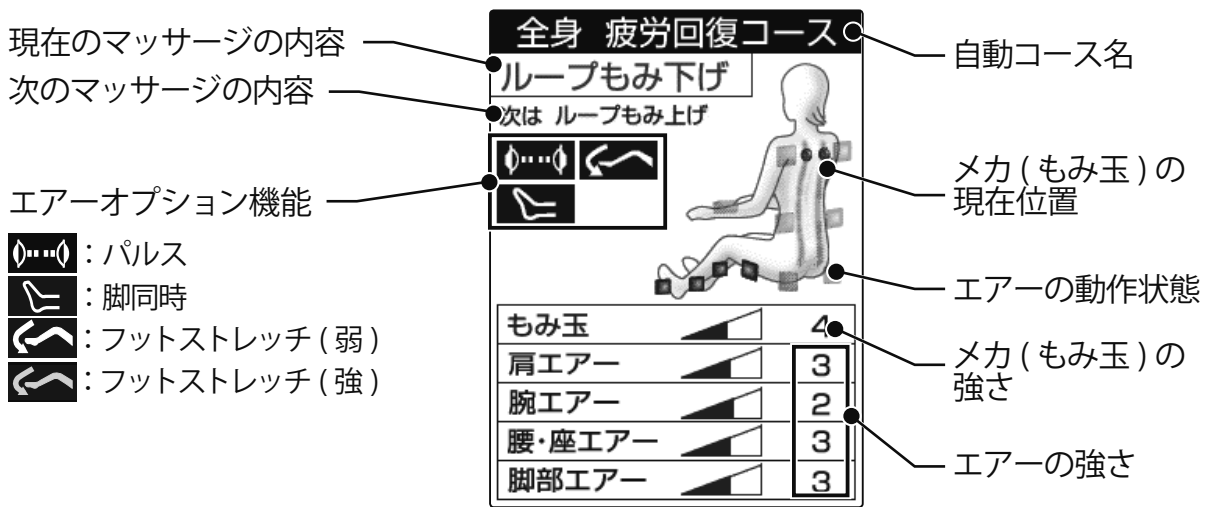
自動コースの使い方

4 所定の肩位置が合わないときは、お好みの肩位置に合わせて微調節できます。 でもみ玉の上下位置を、 でもみ玉の前後位置を調節してください。

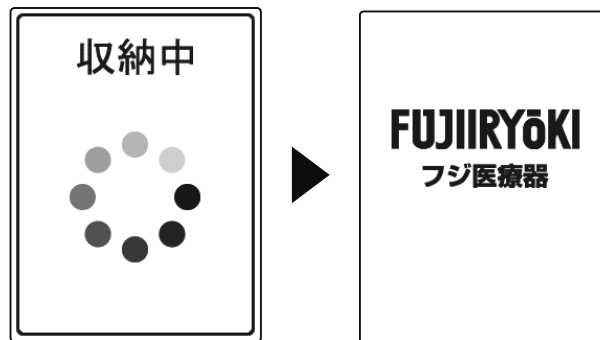
- 肩位置の微調節は、メカ位置の △ ▽ でも調節できます。
- 体形検出すると、マッサージを終了するまで体形を記憶します。

5 肩位置の微調節後、 OK を押すと、「ポイントナビ検出完了」を表示し、あなたの背筋カーブを表示します。

※ OK を押さないと、マッサージを開始しません。

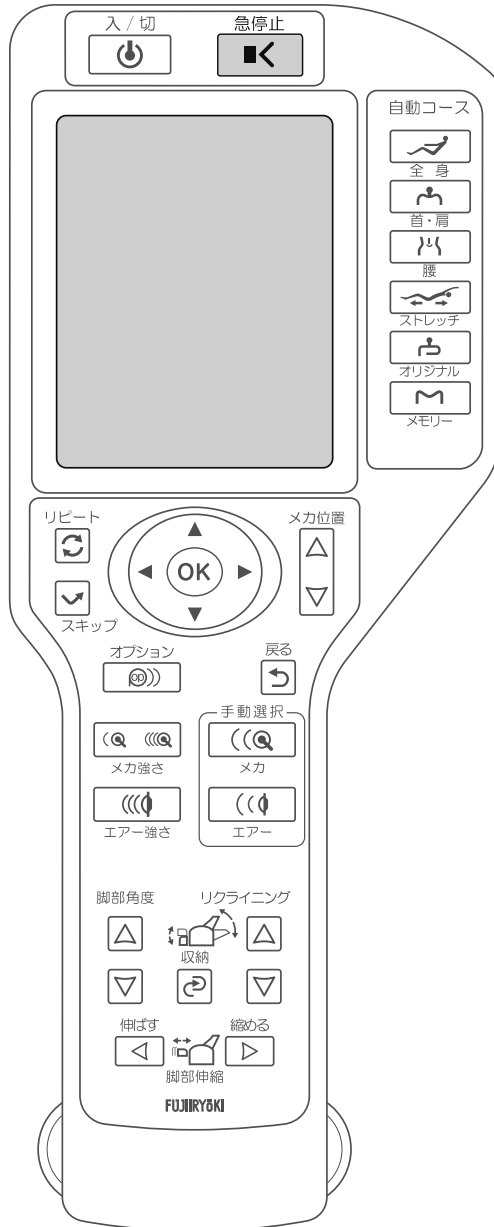
つづく

6 現在マッサージ中の自動コースが液晶画面に表示されます。

- 「全身 疲労回復コース」以外の自動コースへ変更する場合は、「途中でマッサージを変更するときは」（P41 参照）をご確認ください。

7 コインタイマーがタイムアップすると、マッサージが終了し、自動的にもみ玉が収納位置まで戻ります。

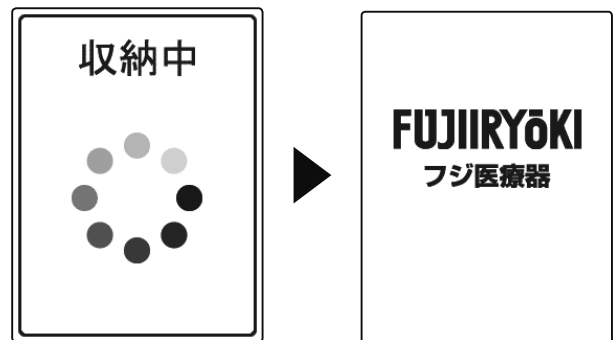
※自動的に背もたれ部が起き上がり、脚部が下がります。

自動コースの使い方

ただちにマッサージを停止する場合

急停止 を押してください。

- もみ玉は現在の位置を保ったまま停止します。

途中でマッサージを終了する場合

入／切 を押してください。

- もみ玉は収納位置まで移動します。
- 自動的に背もたれ部が上がり、脚部が下がります。

※コインタイマーの残り時間がある場合、入／切 を押すと再度マッサージが始まります。
全身コースの「疲労回復」が表示され、コースがスタートすると共に、体形検出が始まります。

お知らせ

ポイントナビ（体形検出）について

自動コース使用時のみ、マッサージを行う前に体形や姿勢を測定する機能です。

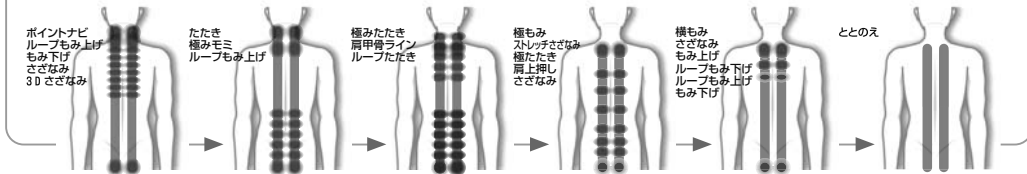
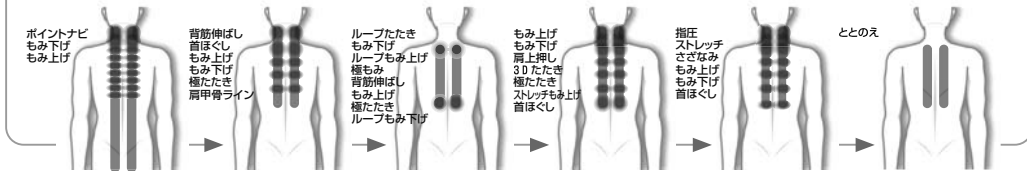
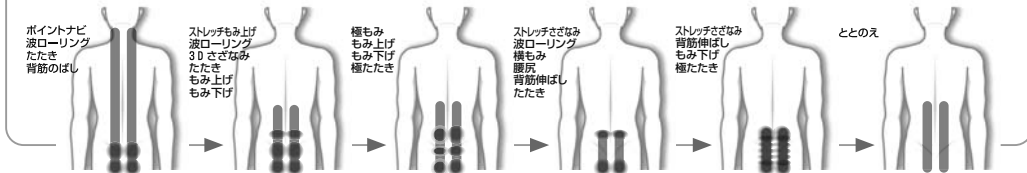
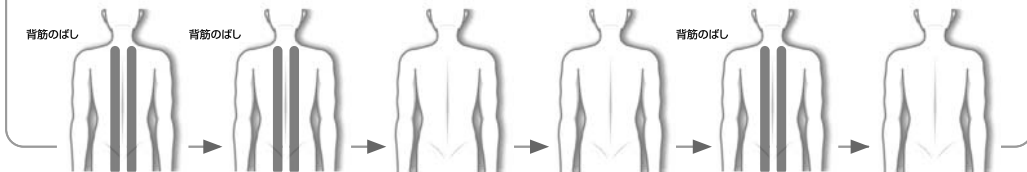
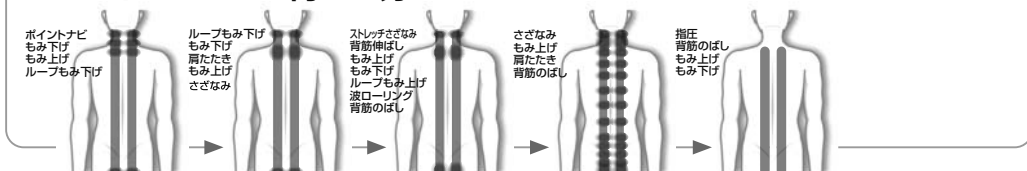
- 体形に合わせたマッサージラインを検出することで、効果的なマッサージが行われます。

コースの内容について

- マッサージしたい部位、あるいはマッサージの内容を自動コースから選べます。

	<極疲労回復> ハードに	<疲労回復> くまなく	<リフレッシュ> ゆったり	<やすらぎ> やさしく	<短縮7分>	<極全身 ストレッチ>	<全身 ストレッチ>	<全身 エアー>	<ソフト>
全身コース<約15分> 背中全体をほぐしたいときに効果的です。	●	●	●	●	●				
首・肩コース<約15分> 首・肩を重点的にほぐしたいときに効果的です。	●	●	●	●					
腰コース<約15分> 腰を重点的にほぐしたいときに効果的です。	●	●	●	●					
ストレッチコース<約15分> ストレッチを重点的に行います。						●	●	●	
ソフトコース<約15分> メカ・エアーによって弱めのマッサージを行います。									●
メモリーコース<約15分>	168cm 体形データの「全身　疲労回復コース」が始まります。								

- 下記はわかりやすくするために要点のみ示しています。また、エアーマッサージ・下半身は省略しています。

※動作時間はコインタイマーの設定により異なります。

自動コース動作中の調節のしかた

1 メカ（もみ玉）によるマッサージの強さを調節したいとき

メカ強さを押すと、「コースメカ強さ」調節画面が表示されます。

弱で弱く、強で強く調節できます。マッサージ強さを調節し、OKを押すと、コース画面に戻ります。

（メカ強さでの調節は、調節後の強さをご確認頂けるよう、OKを押す前に強さが調節されます。OKを押すと、動作中の自動コースを再開します。）

※ソフトコースの場合は、強さが「2」に設定されています。

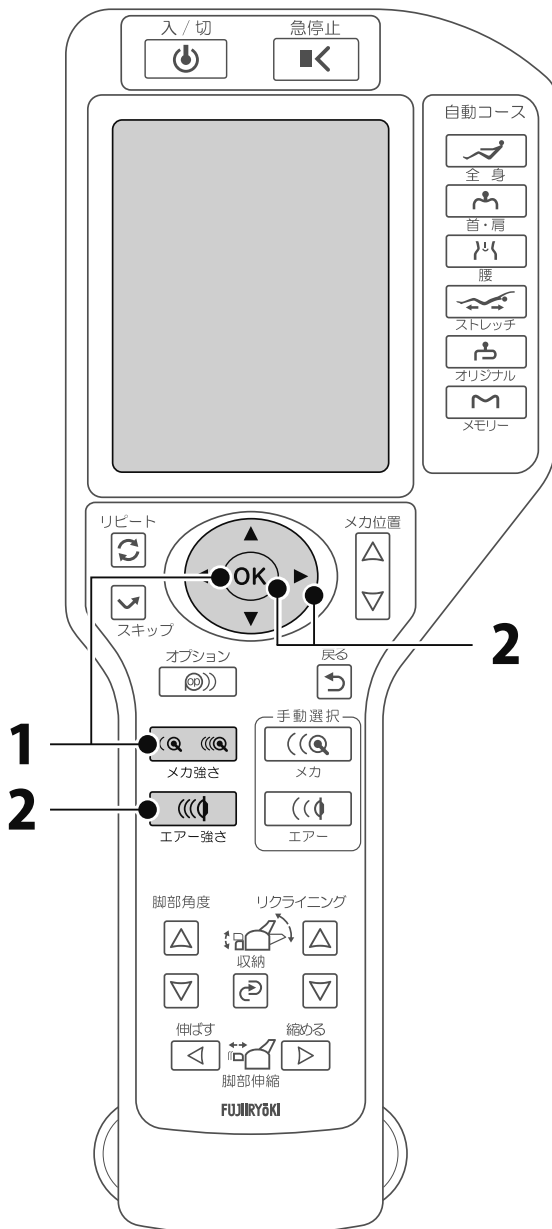
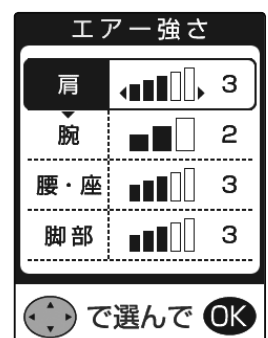
2 エアーによるマッサージの強さを調節したいとき

エアー強さを押すと、「エアー強さ」変更画面が表示されます。

「エアー強さ」変更画面では、自動コースで設定されているエアーマッサージの「OFF/ON」および、エアー強さを各部位ごとに変更できます。

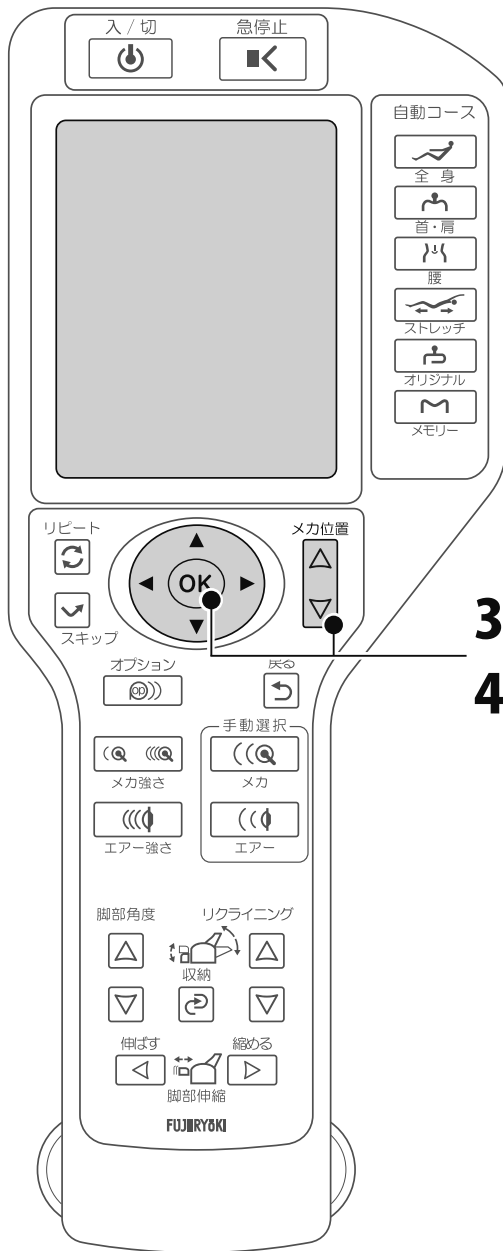
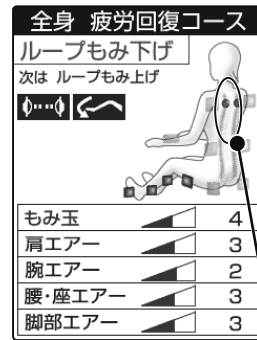
▲▼で変更したい部位を選択し、◀▶でマッサージ強さを調節し、OKを押すと、コース画面に戻ります。

（◀▶での調節は、OKを押すと強さが変更されます。OKを押すと、動作中の自動コースを再開します。）

※ソフトコースの場合は、肩、腰・座、脚部の強さが「2」、腕の強さが「1」に設定されています。

3 肩位置・もみ玉位置を調節したいとき

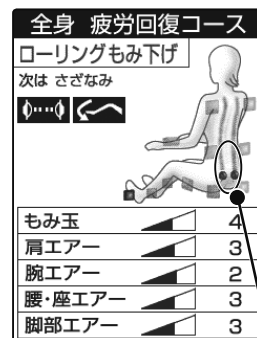
メカ（もみ玉）位置が肩・背付近にあるときメカ位置の △ ▽ を押して調節し、OK を押します。

- 肩位置の調節はメカ位置の △ ▽ を一度押した後、◎ でも調節できます。
- このとき、◎ でもみ玉の前後位置も調節できます。

※ OK を押すまで肩位置の調節は完了しません。

4 腰極もみ・腰極たたき位置を調節したいとき

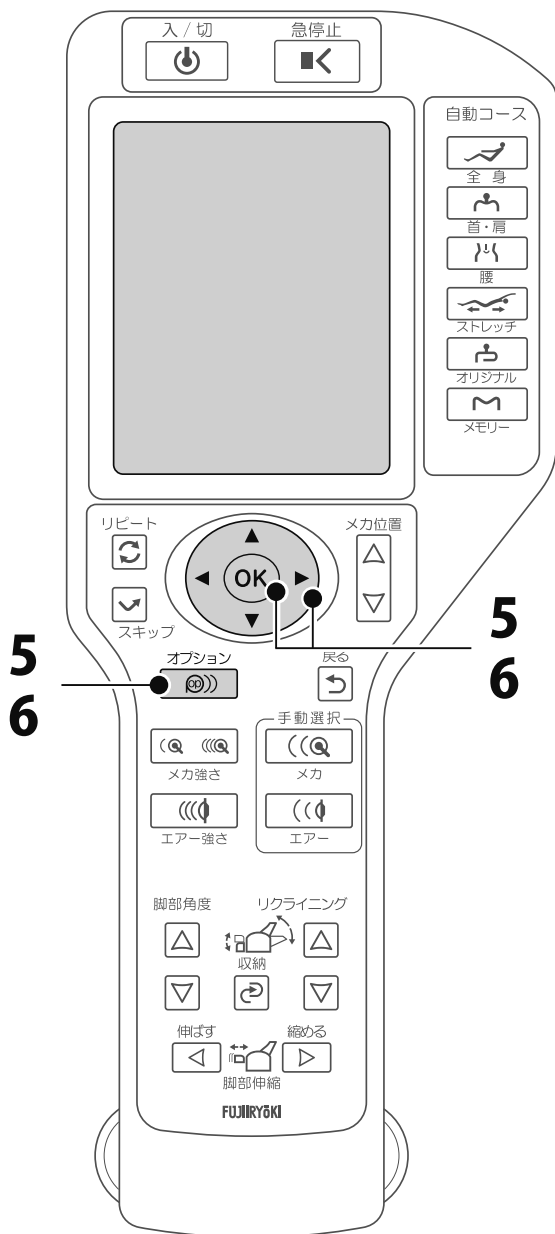
メカ（もみ玉）位置が腰付近にあるとき、メカ位置の △ ▽ を押して調節し、OK を押します。

- 腰位置の調節は、メカ位置の △ ▽ を一度押した後、◎ でも調節できます。

※ OK を押すまで腰位置の調節は完了しません。

自動コース動作中の調節のしかた

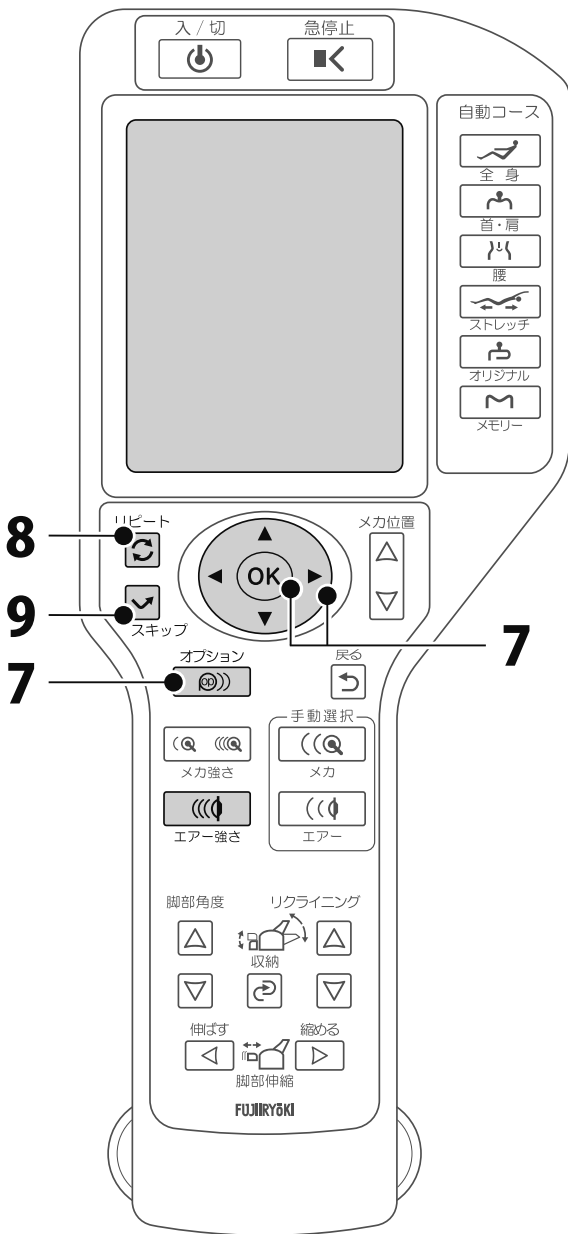
5 「パルス」を入 / 切したいとき

オプション を押して で「パルス」に合わせ、 で「OFF/ON」を選択し、OK を押します。

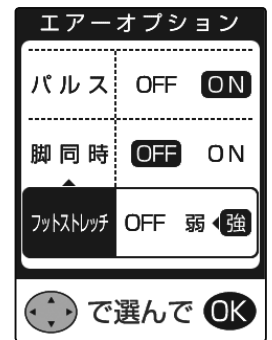
※腕エアーマッサージは、パルスを行いません。

6 「脚同時」を入 / 切したいとき

オプション を押して で「脚同時」に合わせ、 で「OFF/ON」を選択し、OK を押します。

- 脚同時とフットストレッチは同時に選択できません。

※脚同時を「ON」にしたとき、脚部の上昇角度が少ないと、脚部エアーマッサージが可能な角度まで上がってから動作を開始します。

7 フットストレッチを入 / 切したいとき

オプション を押して 〔ボタン〕 で「フットストレッチ」に合わせ、 〔ボタン〕 で「OFF/弱 / 強」を選択し、 OK を押します。

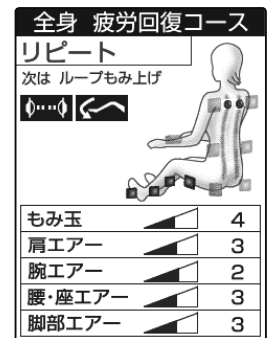
- フットストレッチを選択したとき、脚部の上昇角度が少ないと、フットストレッチが可能な角度まで上がってから動作を開始します。
- 脚部のエアー強さの調節は エアー強さ の画面で調節できます。
- 脚同時とフットストレッチは同時に選択できません。

8 現在行っているマッサージをもう一度したいとき

リピート を押します。

- 現在行っているマッサージを再度約 30 秒間続けて行うことができます。

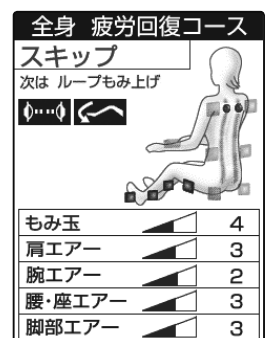
※エアーマッサージはリピートできません。

※リピート中に再度リピートを押すと、さらに約 30 秒間続けてマッサージを行います。

※リピート中にスキップを押すとリピートは解除されます。

9 現在行っているマッサージから次に進みたいとき

スキップ を押します。

- 現在行っているマッサージを中止し、次のマッサージに移ることができます。

※エアーマッサージはスキップできません。

マッサージの基本動作

メカ(もみ玉)によるマッサージ

もみ上げ
下から上へ筋肉をもみほぐします。

もみ下げ
上から下へ筋肉をもみほぐします。

たたき
リズミカルな動きで筋肉の疲れをとります。

さざなみ
もみながらたたく細かな動きで疲労をやわらげます。

横もみ
横からじっくりもみほぐします。

ループもみ上げ
「もみ上げ」よりも広い範囲で、もみ上げマッサージを行います。

ループもみ下げ
「もみ下げ」よりも広い範囲で、もみ下げマッサージを行います。

ループたたき
「たたき」よりも広い範囲で、たたきマッサージを行います。

指圧
筋肉を押し上げてじっくりマッサージします。

肩甲骨ライン
肩甲骨のまわりを重点的にもみほぐします。

背筋のばし
上から下へ筋肉をもみほぐします。

波ローリング
背中全体をもみほぐします。

極もみ
肩まわりを、上からじっくりもみほぐします。

極たたき
肩まわりを、上からのリズミカルな動きで、じっくりマッサージします

首ほぐし
首筋全体のコリをほぐします。

肩たたき
肩筋に沿って、じっくりマッサージします。

肩上押し
肩を上から押しこむ動作でコリをほぐします。

腰尻マッサージ
臀部を重点的にマッサージします。

腰極もみ
腰まわりをじっくりもみほぐします。

腰極たたき
腰まわりをリズミカルな動きで、じっくりマッサージします。

ストレッチ
下から押し上げ、ストレッチ感覚でマッサージします。

ストレッチもみ上げ
筋肉をもみほぐしながら、下から押し上げます。

ストレッチたたき
リズミカルな動きで筋肉をほぐしながら、下から押し上げます。

ストレッチさざなみ
もみながらたたく細かな動きでもみほぐしながら、下から押し上げます。

3D もみ上げ
下から上へのもみの動きに前後の動きを加え、立体的な動きで筋肉をもみほぐします。

3D もみ下げ
上から下へのもみの動きに前後の動きを加え、立体的な動きで筋肉をもみほぐします。

3D たたき
リズミカルな動きに前後の動きを加え、立体的な動きで筋肉をもみほぐします。

3D さざなみ
もみながらたたく細かな動きに前後の立体的な動きを加えマッサージします。

エアーによるマッサージ

肩
肩まわりをマッサージし、疲れをほぐします。

腕
腕まわりをマッサージし、疲れをほぐします。

腰・座
腰はつつみ込むように、座面のもも裏・尻部は順に押し上げるようにマッサージします。

脚部
足裏・足首・ふくらはぎをじっくりマッサージします。

パルス
パルスを選ぶとエアーによるマッサージが小刻みに回数多く行われます。

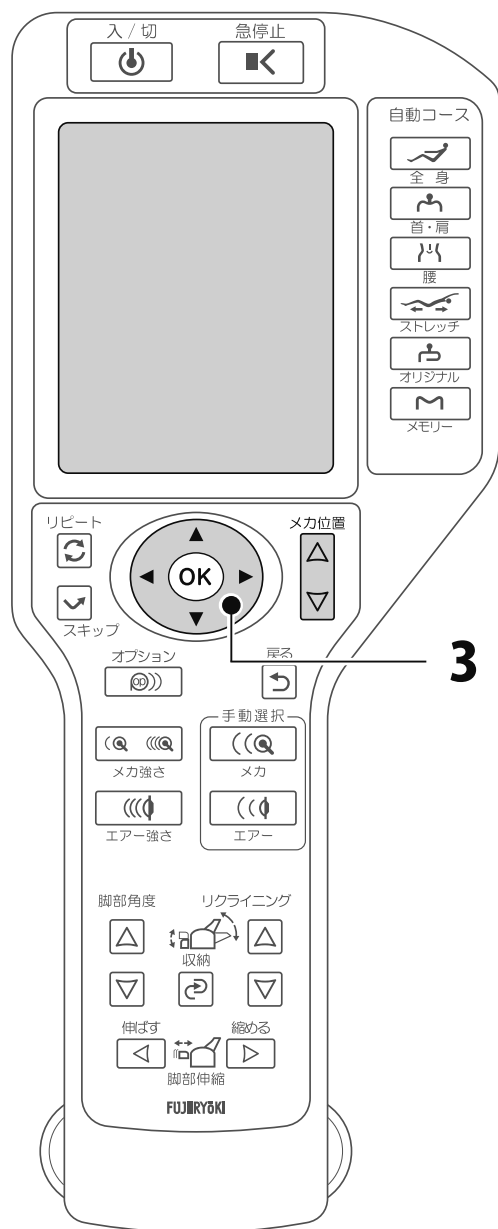
ひねり
心地よく腰をひねるストレッチ感覚のマッサージです。

脚同時
ほかのエアーマッサージ部位と同時にふくらはぎがマッサージできます。

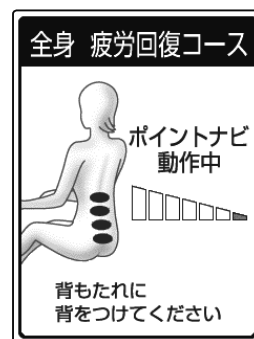
フットストレッチ
ふくらはぎ・もものエアーストレッチが膨らんだ状態で、椅子の脚部が下がるストレッチ感覚のマッサージです。

手動選択のメカ(もみ玉)によるマッサージの使い方 つづく

はじめに

- 動作中のメカによるマッサージから他のメカによるマッサージへ変更する場合、自動コースからメカによるマッサージへ変更する場合は、「途中でマッサージを変更するときは」を参照してください。(P42 参照)
- エアーによるマッサージにメカによるマッサージを複合する場合は、「エアーによるマッサージ機能動作中にメカ(もみ玉)によるマッサージを複合したいとき」を参照してください。(P40 参照)

1 コインタイマーにコインを入れます。

全身コースの「疲労回復」が画面に表示され、コースがスタートすると共に、体形検出が始まります。

- コインを入れると、自動的に背もたれ部が倒れ、脚部が上がります。

2 体形検出中は、検出ポイントが点灯し、検出インジケータで検出レベルを表示します。

※人が座っていないときや、体形検出できなかったときは「体形検出ができませんでした。」が表示されますので、もう一度コースを選択し、体形検出を行ってください。

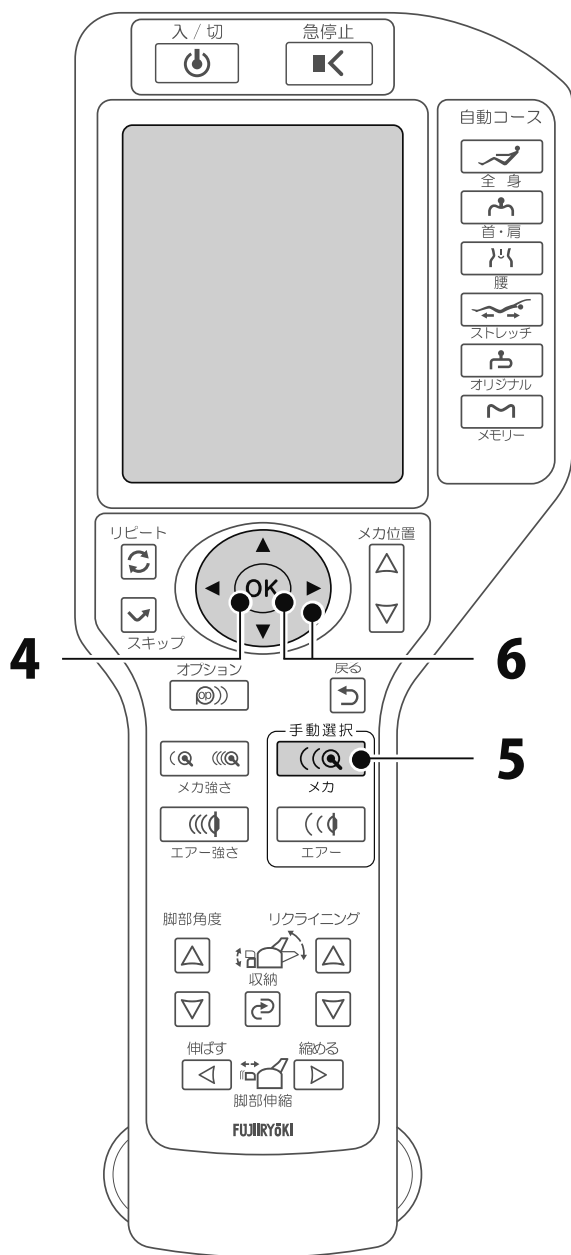
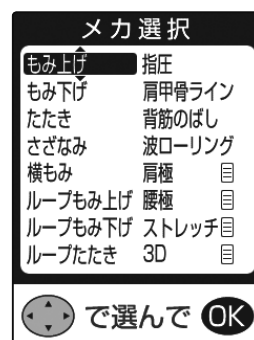
3 体形検出につづいて、所定の肩位置にもみ玉が移動します。

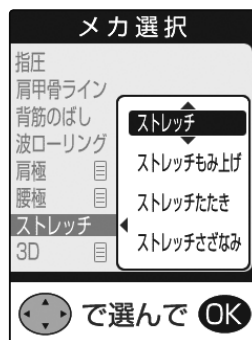
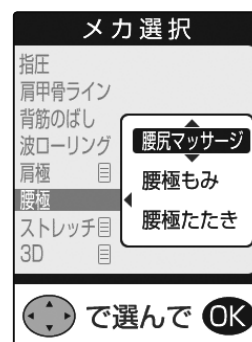
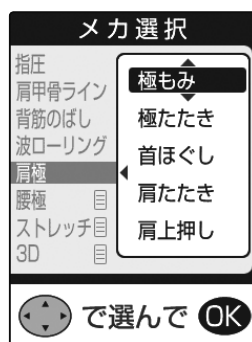
所定の肩位置が合わないときは、お好みの肩位置に合わせて微調節できます。 でもみ玉の上下位置を、 でもみ玉の前後位置を調節してください。

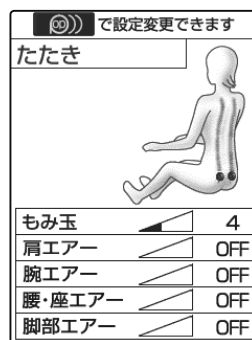
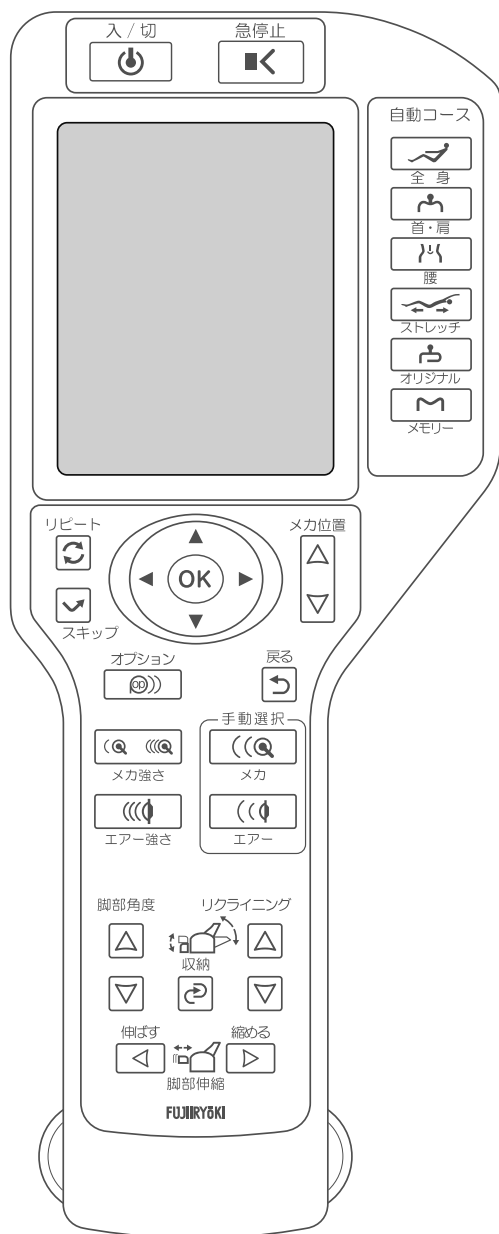
- 肩位置の微調節は、メカ位置の △ ▽ でも調節できます。
- 体形検出すると、マッサージを終了するまで体形を記憶します。

手動選択のメカ(もみ玉)によるマッサージの使い方

4 肩位置の微調節後、(OK)を押すと、「ポイントナビ検出完了」を表示し、あなたの背筋カーブを表示します。

※ (OK)を押さないと、マッサージを開始しません。

5 手動選択の[メカ]を押します。

6 [◎]でお好みのメカのマッサージを選択し、(OK)を押します。

- 「肩極」「腰極」「ストレッチ」または「3D」を選択する場合は、「肩極」「腰極」「ストレッチ」または「3D」にカーソルを合わせて、[◎]または(OK)を押し、[◎]または[メカ]でお好みの機能を選択し、(OK)を押す。

※ (OK)を押さなくても 10 秒後にはスタートします。

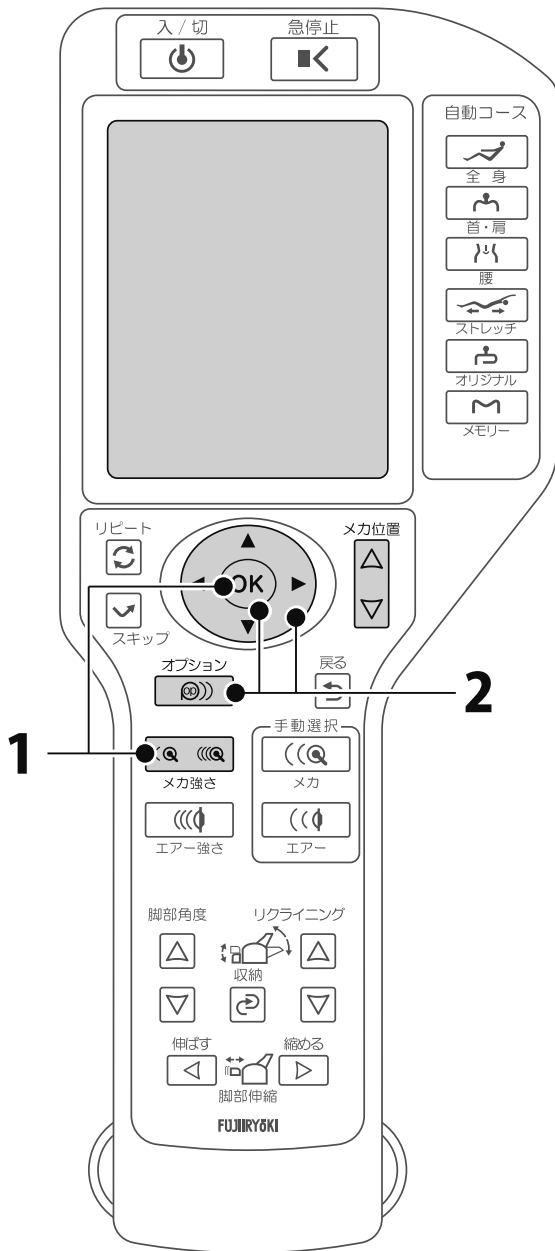
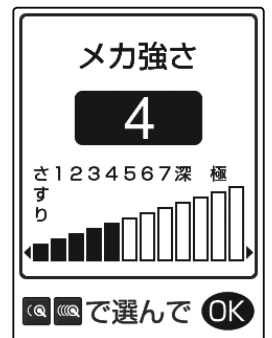
7 選択したメカのマッサージを開始します。

メカ(もみ玉)によるマッサージ機能動作中の調節のしかた

1 メカ(もみ玉)によるマッサージの強さを調節したいとき

［メカ強さ］を押すと、「メカ強さ」調節画面が表示されます。

［弱］で弱く、［強］で強く調節できます。

マッサージ強さを調節し、OKを押すと、マッサージ画面に戻ります。

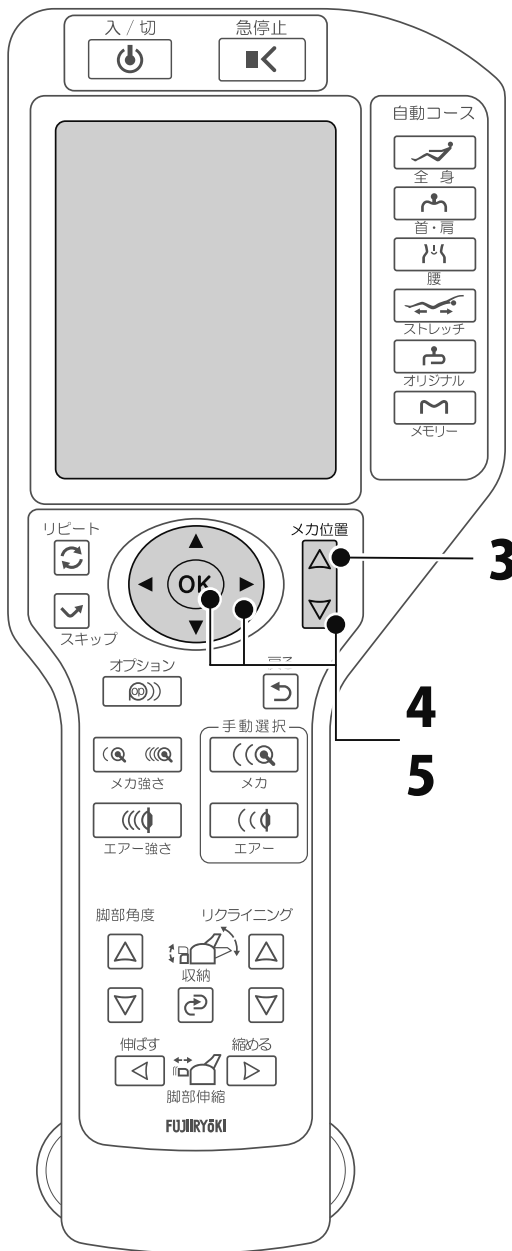
(［メカ強さ］での調節は、調節後の強さをご確認頂けるよう、OKを押す前に強さが調節されます。OKを押すと、動作中のマッサージを再開します。)

2 マッサージ部位(ポイント／部分／全体)を選択したいとき

［オプション］を押して ◎ で「部位」に合わせ、◎ で「ポイント／部分／全体」を選択し、OKを押します。

- 「全体」を選択したときは、肩位置の設定を行います。

◎ またはメカ位置の △ ▽ で肩位置の調節、

◎ でもみ玉の前後位置を調節します。

※肩位置の調節後、OKを押してください。OKを押すまで肩位置の調節は完了しません。

3 マッサージ部位（ポイント / 部分）の高さを調節したいとき

メカ位置の △ ▽ を押して調節します。

・マッサージ部位が「ポイント」または「部分」でご使用のとき、調節できます。

4 極もみ / 極たたき / 首ほぐし / 肩たたきの肩、前後位置を調節したいとき

メカ位置の △ ▽ を押すと調節画面が表示されます。

またはメカ位置の △ ▽ で肩位置の調節、 でもみ玉の前後位置を調節し、OK を押します。

※ OK を押すまで肩位置の調節は完了しません。

5 腰極もみ / 腰極たたきの腰位置を調節したいとき

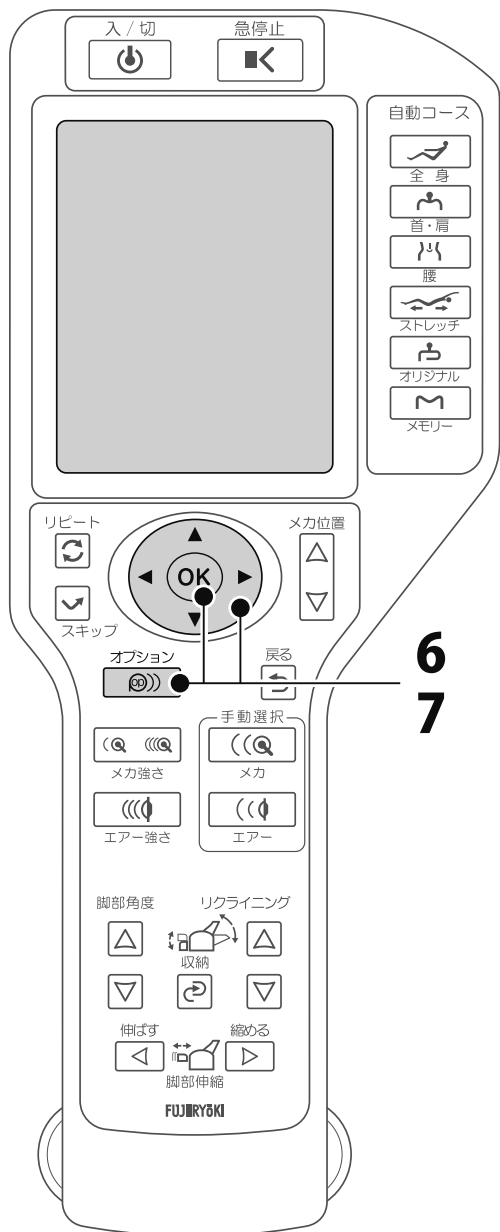
メカ位置の △ ▽ を一度押すと調節画面が表示されます。

またはメカ位置の △ ▽ で腰位置を調節し、OK を押します。

※ OK を押すまで腰位置の調節は完了しません。

メカ(もみ玉)によるマッサージ機能動作中の調節のしかた

6 メカ(もみ玉)によるマッサージの速さを調節したいとき

オプション を押して で「速さ」に合わせ、 で「遅い/ふつう/速い」を選択し、OK を押します。

7 メカ(もみ玉)によるマッサージの幅を調節したいとき

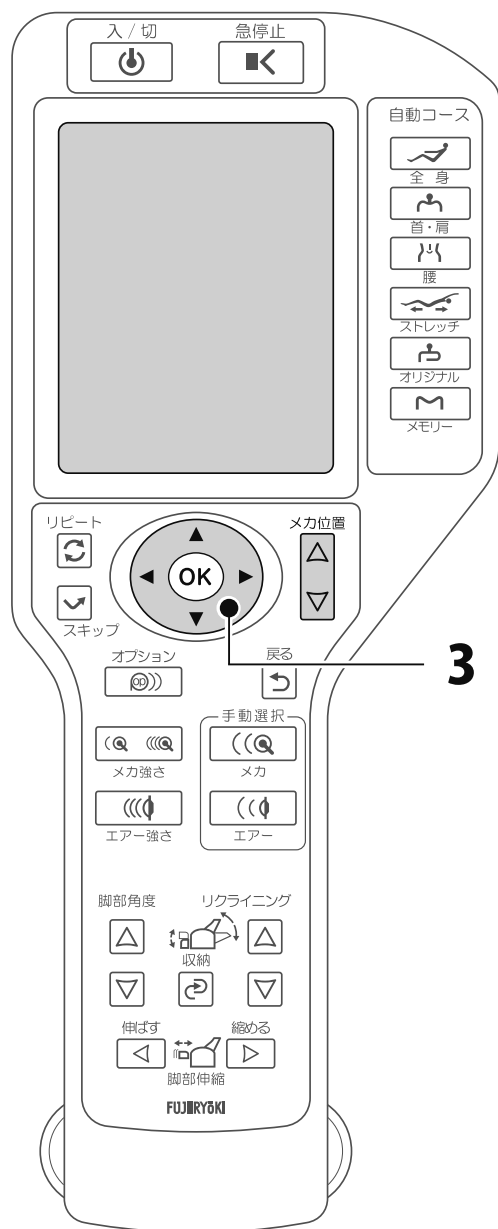
オプション を押して で「もみ玉幅」に合わせ、 で「せまい/ふつう/ひろい」を選択し、OK を押します。

メカ (もみ玉) によるマッサージ機能一覧表

	マッサージ位置の調節	もみ玉の前後位置	メカ強さ	マッサージ部位	マッサージ速さ	マッサージ幅
もみ上げ	-	-	●	全体 / 部分 / ポイント	●	-
もみ下げ	-	-	●	全体 / 部分 / ポイント	●	-
たたき	-	-	●	全体 / 部分 / ポイント	●	●
さざなみ	-	-	●	全体 / 部分 / ポイント	●	-
横もみ	-	-	●	全体 / 部分 / ポイント	●	-
ループもみ上げ	-	-	●	全体 / 部分 / ポイント	●	-
ループもみ下げ	-	-	●	全体 / 部分 / ポイント	●	-
ループたたき	-	-	●	全体 / 部分 / ポイント	●	-
指圧	-	-	●	全体 / 部分 / ポイント	-	●
肩甲骨ライン	-	-	-	-	-	-
背筋のばし	肩位置合わせ	●	●	全体 / 部分	-	●
波ローリング	肩位置合わせ	●	●	全体 / 部分	●	-
極もみ	肩位置合わせ	●	-	-	-	-
極たたき	肩位置合わせ	●	-	-	-	-
首ほぐし	肩位置合わせ	●	-	-	-	-
肩たたき	肩位置合わせ	●	-	-	-	-
肩上押し	-	-	-	-	-	-
腰尻マッサージ	-	-	-	-	-	-
腰極もみ	腰位置合わせ	-	-	-	-	-
腰極たたき	腰位置合わせ	-	-	-	-	-
ストレッチ	-	-	●	全体 / 部分 / ポイント	-	●
ストレッチもみ上げ	-	-	●	全体 / 部分 / ポイント	●	-
ストレッチたたき	-	-	●	全体 / 部分 / ポイント	●	●
ストレッチさざなみ	-	-	●	全体 / 部分 / ポイント	●	-
3D もみ上げ	-	-	-	全体 / 部分 / ポイント	-	-
3D もみ下げ	-	-	-	全体 / 部分 / ポイント	-	-
3D たたき	-	-	-	全体 / 部分 / ポイント	-	●
3D さざなみ	-	-	-	全体 / 部分 / ポイント	-	-

手動選択のエアーによるマッサージの使い方

はじめに

- エアーによるマッサージからほかのエアーによるマッサージへ変更する、自動コースからエアーによるマッサージへ変更する場合、「途中でマッサージを変更するときは」を参照してください。(P43 参照)
- メカによるマッサージにエアーによるマッサージを複合する場合は、「メカ (もみ玉) によるマッサージ機能動作中にエアーによるマッサージを複合したいとき」を参照してください。(P39 参照)

1 コインタイマーにコインを入れます。

全身コースの「疲労回復」が画面に表示され、コースがスタートすると共に、体形検出が始まります。

- コインを入れると、自動的に背もたれ部が倒れ、脚部が上がります。

2 体形検出中は、検出ポイントが点灯し、検出インジケータで検出レベルを表示します。

※人が座っていないときや、体形検出できなかったときは「体形検出ができませんでした。」が表示されますので、もう一度コースを選択し、体形検出を行ってください。。

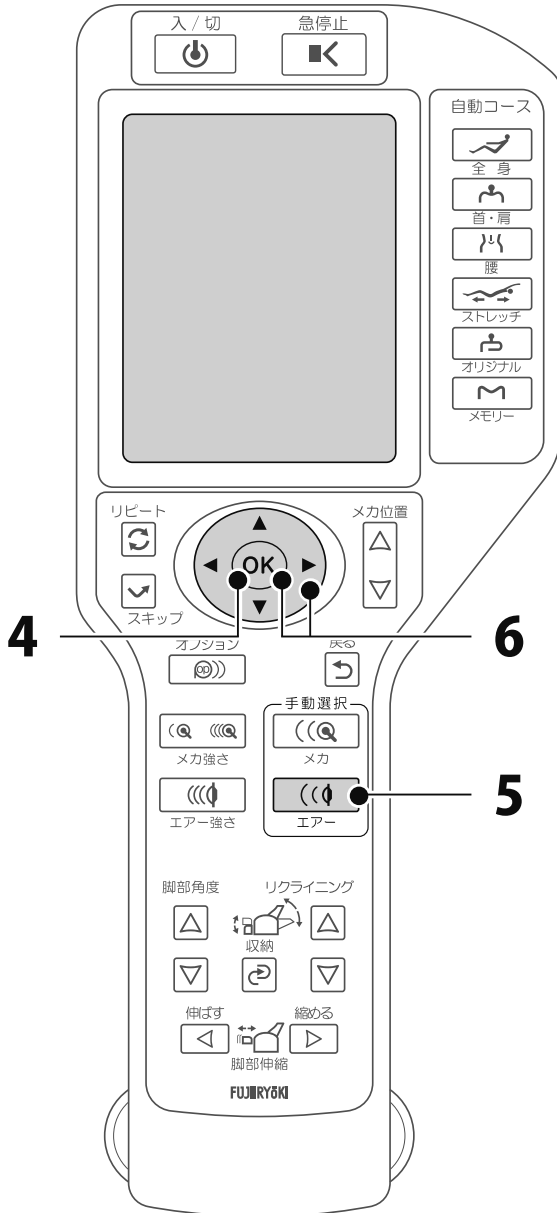
3 体形検出につづいて、所定の肩位置にもみ玉が移動します。

所定の肩位置が合わないときは、お好みの肩位置に合わせて微調節できます。

でもみ玉の上下位置を、でもみ玉の前後位置を調節してください。

- 肩位置の微調節は、メカ位置の △ ▽ でも調節できます。
- 体形検出すると、マッサージを終了するまで体形を記憶します。

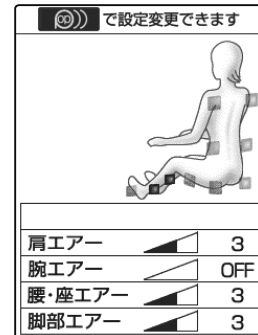
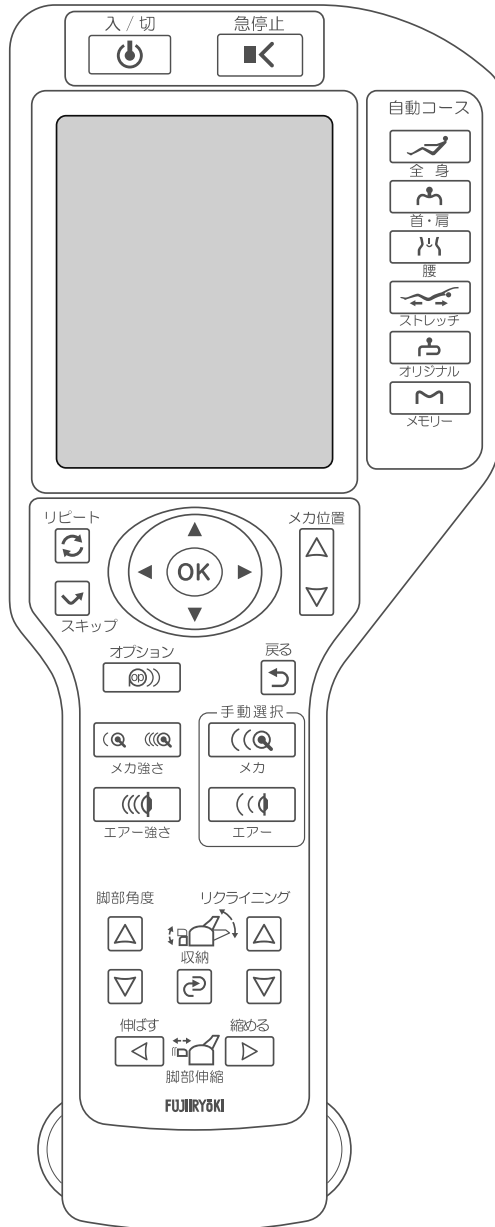
4 肩位置の微調節後、(OK) を押すと、「ポイントナビ検出完了」を表示し、あなたの背筋カーブを表示します。

※ (OK) を押さないと、マッサージを開始しません。

5 手動選択の [エアー] を押します。

6 (◁▷) でお好みの部位に合わせ、(◁▷) で「OFF/ON」を選択し、(OK) を押します。

※ (OK) を押さなくても 10 秒後にはスタートします。

手動選択のエアーによるマッサージの使い方

7 **選択した部位のエアーマッサージを開始します。**

※脚部エアーを「ON」にしたとき、脚部の上昇角度が少ないと、脚部エアーマッサージが可能な角度まで上がってから動作を開始します。

※脚部エアー「ON」のとき、脚部は収納位置まで下がりません。

※脚部を収納位置まで下げたいときは脚部エアーを「OFF」にして、下げてください。

注意

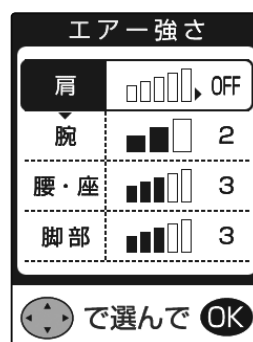
手や腕をマッサージするときは、つけ爪・時計・指輪・ブレスレットなどの硬いものを装着したまま使用しない。　けがのおそれがあります。

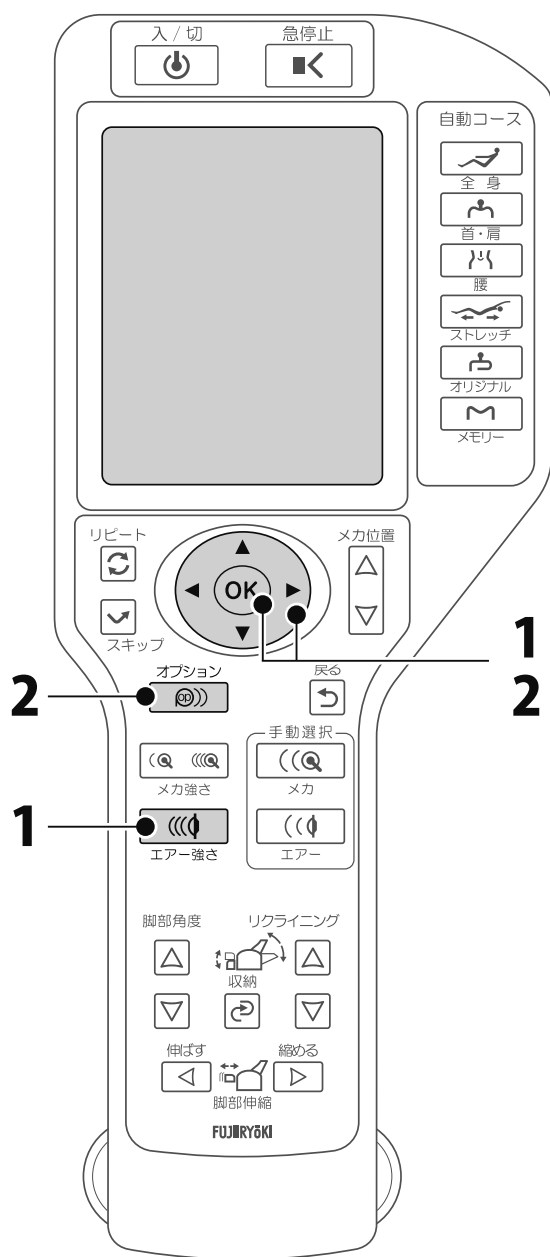
エアーによるマッサージ機能動作中の調節のしかた　つづく

1 エアーによるマッサージの強さを調節したいとき

（エアー強さ）を押すと、「エアー強さ」変更画面が表示されます。
「エアー強さ」変更画面では、エアーマッサージの「OFF/ON」および、エアー強さを各部位ごとに変更できます。

（▲▼）で変更したい部位を選択し、
（◀▶）でマッサージ強さを調節し、
（OK）を押すと、マッサージ画面に戻ります。

（（◀▶）での調節は、（OK）を押すと強さが変更されます。
（OK）を押すと、動作中のマッサージを再開します。）

2 「パルス」を入 / 切したいとき

（オプション）を押して（▲▼）で「パルス」に合わせ、（◀▶）で「OFF/ON」を選択し、（OK）を押します。

エアーによるマッサージ機能動作中の調節のしかた

3 「ひねり」を入 / 切したいとき

オプション を押して で「ひねり」に合わせ、 で「OFF/ON」を選択し、OK を押します。

・腰・座が「OFF」のとき、ひねりを「ON」にすると、腰・座が「ON」になります。

4 「脚同時」を入 / 切したいとき

オプション を押して で「脚同時」に合わせ、 で「OFF/ON」を選択し、OK を押します。

・脚同時とフットストレッチは同時に選択できません。

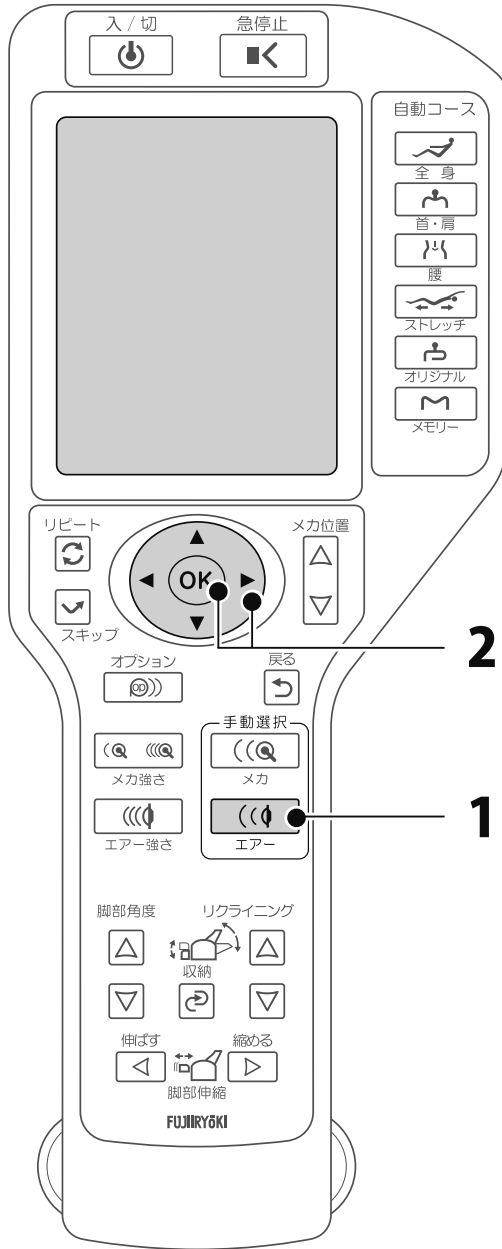
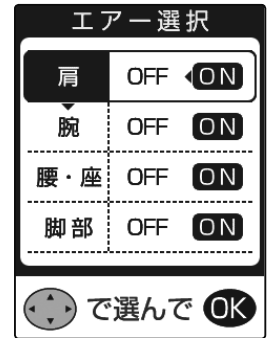
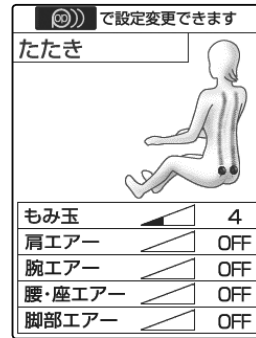
※脚同時を「ON」にしたとき、脚部の上昇角度が少ないと、脚部エアーマッサージが可能な角度まで上がってから動作を開始します。

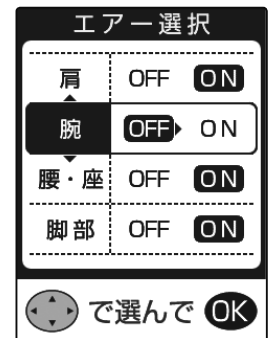
5 フットストレッチを入 / 切したいとき、強さを調節したいとき

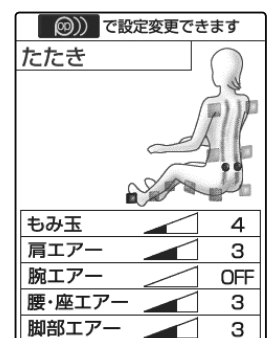
オプション を押して で「フットストレッチ」に合わせ、 で「OFF/ 弱 / 強」を選択し、OK を押します。

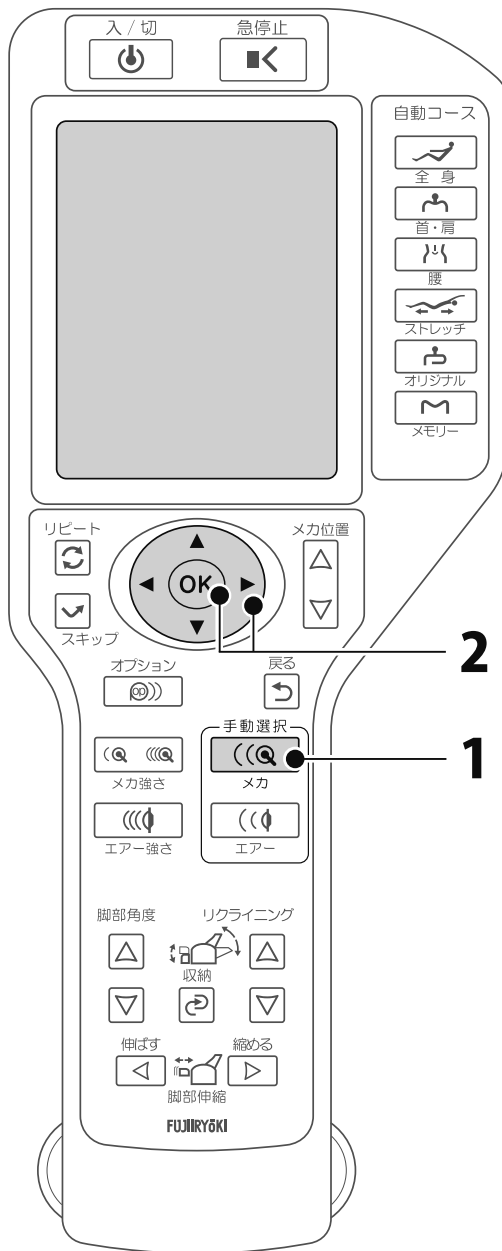
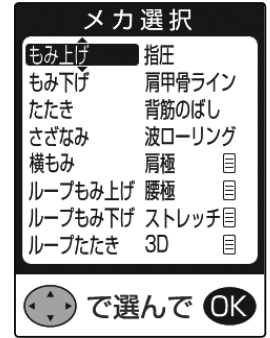
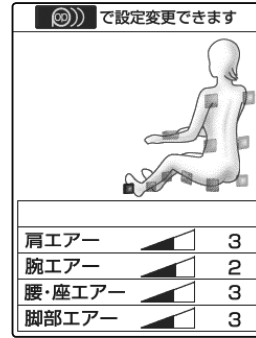
・フットストレッチを選択したとき、脚部の上昇角度が少ないと、フットストレッチが可能な角度まで上がってから動作を開始します。

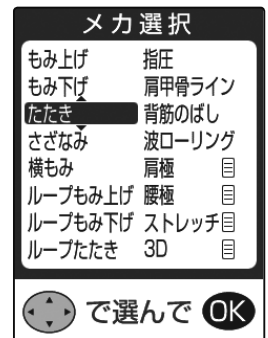
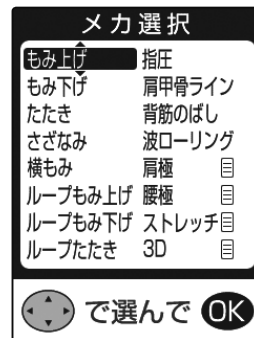
メカ(もみ玉)とエアーの複合マッサージのしかた つづく

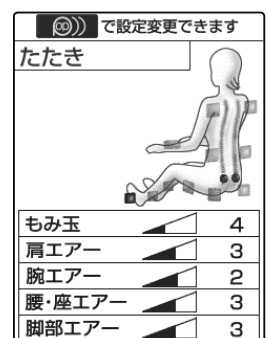
メカ(もみ玉)によるマッサージ動作中にエアーによるマッサージを複合したいとき

1 手動選択の エアー を押します。

2 でお好みの部位を選択し、 で「OFF/ON」を選択し、 OKを押します。

※ OK を押さなくても 10 秒後にはスタートします。

3 選択した部位のエアーマッサージを開始します。

- マッサージ機能を調節する場合は、各マッサージの調節のしかたをご確認ください。
  「メカ(もみ玉)によるマッサージ機能動作中の調節のしかた」(P30 参照)
  「エアーによるマッサージ機能動作中の調節のしかた」(P37 参照)

メカ(もみ玉)とエアーの複合マッサージのしかた

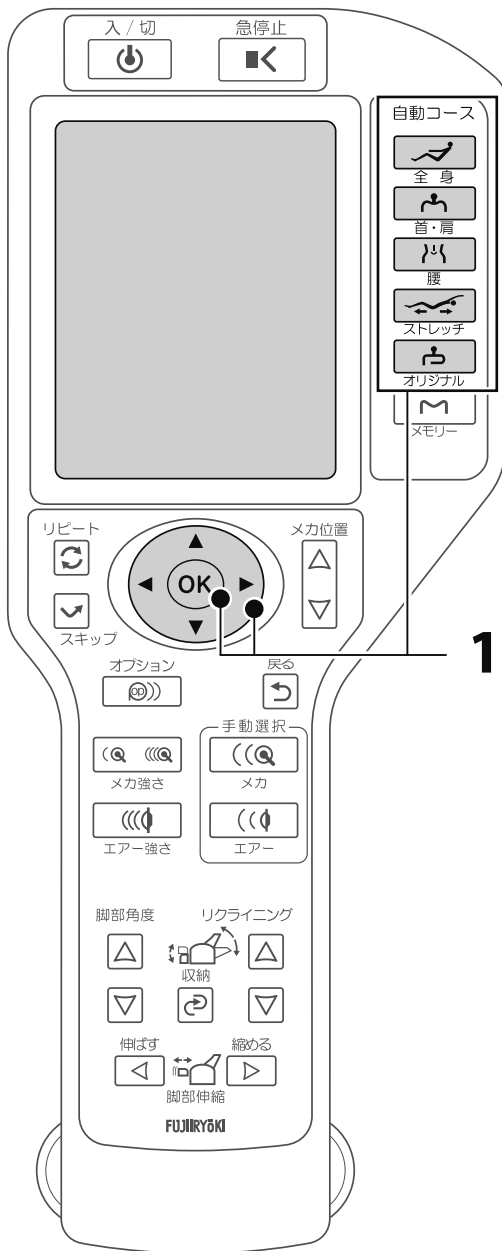
エアーによるマッサージ動作中にメカ(もみ玉)によるマッサージを複合したいとき

1 手動選択の メカ を押します。

2 でお好みのメカマッサージを選択し、OK を押します。

※ OK を押さなくても 10 秒後にはスタートします。

3 選択したメカマッサージを開始します。

- マッサージ機能を調節する場合は、各マッサージの調節のしかたをご確認ください。
  「メカ(もみ玉)によるマッサージ機能動作中の調節のしかた」(P30 参照)
  「エアーによるマッサージ機能動作中の調節のしかた」(P37 参照)

途中でマッサージを変更するときは　つづく

マッサージの動作途中でも、コース終了まで待つことなく、ほかの動作に切り替えられます。

自動コース▶ほかの自動コースへの変更

自動コース以外のマッサージ▶自動コースへの変更

1 **［全身］［首・肩］［腰］［ストレッチ］［オリジナル］からお好みの自動コースを選択し、押します。（▲▼◀▶）でお好みのマッサージコースを選択し、（OK）を押します。**

- 体形検出を行う場合があります。
  体形検出につづいて、所定の肩位置にもみ玉が移動します。肩位置が合わないときは、微調節ができます。
- 詳細は、「自動コースの使い方」（P17 参照）をご確認ください。

※（OK）を押すまで、肩位置の調節は完了しません。

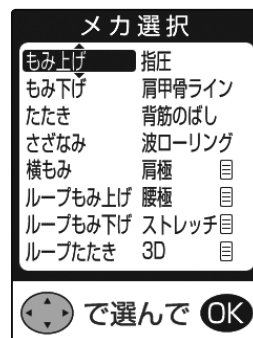
- マッサージ動作時間のタイマーは継続されます。

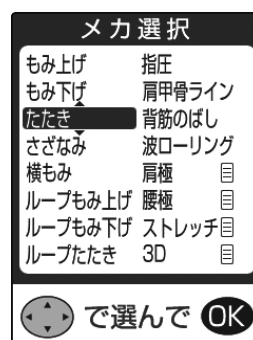
途中でマッサージを変更するときは

マッサージの動作途中でも、コース終了まで待つことなく、ほかの動作に切り替えられます。

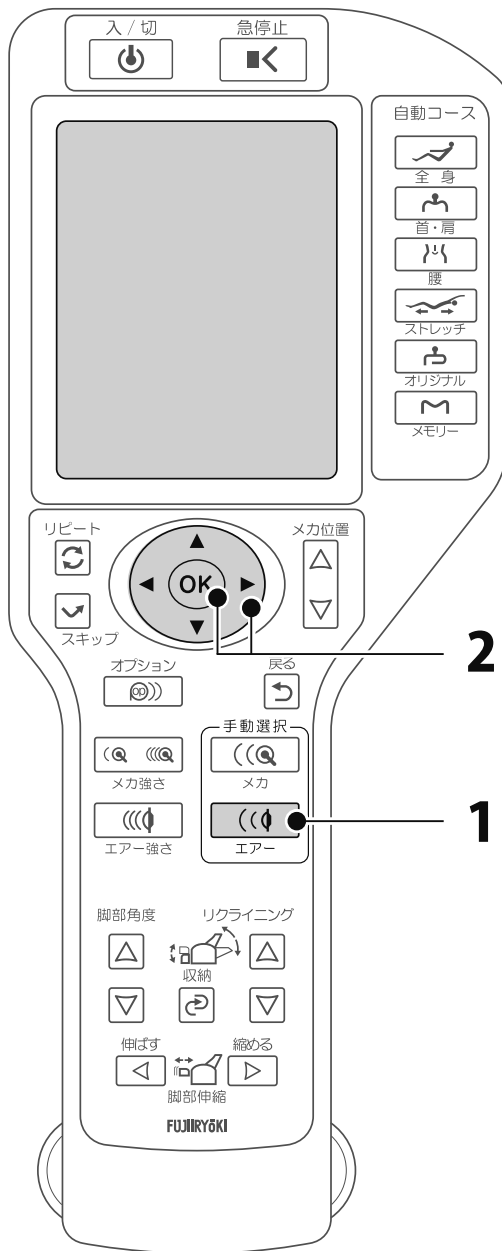
メカ（もみ玉）によるマッサージ ▶ ほかのメカ（もみ玉）によるマッサージへの変更

自動コース ▶ メカ（もみ玉）によるマッサージへの変更

1 手動選択の（メカ）を押します。

2 （十字キー）でお好みのメカマッサージを選択し、（OK）を押します。

- 詳細は、「手動選択のメカ（もみ玉）によるマッサージの使い方」（P27 参照）をご確認ください。
- マッサージ動作時間のタイマーは継続されます。

マッサージの動作途中でも、コース終了まで待つことなく、ほかの動作に切り替えられます。

エアーによるマッサージ ▶ ほかのエアーによるマッサージへの変更

自動コース ▶ エアーによるマッサージへの変更

1 手動選択の (エアー) を押します。

2 でお好みの部位に合わせ、で「OFF/ON」を選択し、OK を押します。

- 詳細は、「手動選択のエアーによるマッサージの使い方」をご確認ください。（P34 参照）
- マッサージ動作時間のタイマーは継続されます。

お手入れと保管のしかた

お願い　本体は清潔にし、温度・湿気・ほこりなどの悪影響が少ないところに保管してください。

張地・背パッド・枕・座（PVC レザー）

レザー部分のお手入れは、水に薄めた中性洗剤を含ませて固く絞った布でふいた後、水を含ませて固く絞った布でふき取り、乾いた布でふいてから自然乾燥させてください。
(擦りすぎるとレザー地を傷めることがあります。)

⚠注意

- **お手入れの際は必ず電源コードの電源プラグをコンセントから抜く。**
  また､濡れた手で抜き差ししない。
  感電やけがのおそれがあります。

- **ベンジン・シンナー・アルコールなどでふいたり、薬剤を含んだスプレーをかけない。**
  感電・引火の原因になります。
- **アイロンがけはしない。**
  生地を傷めるおそれがあります。

プラスチック、金属部

プラスチック、金属部の汚れは、水に薄めた中性洗剤を含ませて固く絞った布でふいた後、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取ってください。
※塗装部分は乾いた布でふいてください。

⚠注意

ベンジン・シンナー・アルコール・その他の溶剤やみがき粉などは使用しない。
キズ、変色、ひび割れの原因になります。
リモコン

リモコンの汚れは、乾いた布でふき取ってください。

⚠注意

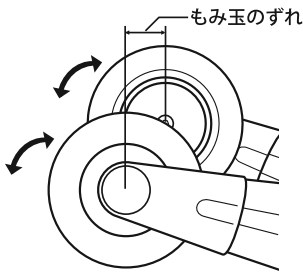
絶対に濡れたタオルなどでふかない。
故障の原因になります。
保管のしかた

汚れやほこりを取った後、湿気の少ない所に保管してください。長い間ご使用にならないときは、カバーなどをかけてほこりが付かないようにしてください。

⚠注意

直射日光が長時間当たる所、ストーブなどの近くの高温になる所には保管しない。
変色・変質の原因になります。

Q1　左右の強さが異なる。また、段違いに感じる。

A　より気持ちよくマッサージするために、もみ玉が交互にたたく機構を採用している関係で、やむをえずもみ玉の位置がずれて動作することがあります。そのため左右で強さが異なって感じることがありますが、故障ではありません。

Q2　より強くマッサージする方法はありますか？

A　次のことを試してください。

●背もたれ部を倒す。

●背パッドを外す。

●深く腰かけ、体をしっかりと背もたれ部に密着させる。

●マッサージの強さを調節する。

Q3　リモコンホルダーがぐらぐらするのですが？

A　固定ネジをしめなおしてください。

リモコンホルダー部がはずれた場合は、固定ネジをゆるめてからはめこみ、再度固定ネジをしめてください。
また、スタンドの取付ネジも確認し、ゆるんでいる場合は、付属の六角レンチでしめなおしてください。

Q4　脚部に足がうまくフィットしないのですが？

A　脚部を伸縮して、調節してください。

●背の低い人…背もたれ部を起こして、脚部を上げる。

Q5　病院に通院しているけど、使ってもだいじょうぶ？

A　通院先の医師と相談のうえ、使用してください。

マッサージは、「触圧刺激」といって、筋肉に圧力をかけてほぐし、血行を促進する行為です。病気によっては、悪化を招く可能性もありますので、必ず医師に相談してください。

Q6　1ヶ月の電気代はいくらですか？

A　1日30分（15分×2回）で毎日使用した場合で約40円/月です。

電気料金目安単価：22円/kWh（税込み）で算出。
（2013年1月現在、当社調べ）

Q7　ホットカーペットを椅子の下に敷いてもいいですか？

A　火災のおそれがあるので、おやめください。
ホットカーペットの発熱体を痛め、そこから火災になるおそれがあります。

Q8　脚部が収納位置まで下がらないのですが？

A　脚部エアーを行っているとき、脚部は収納位置まで下がりません。

脚部エアーを「OFF」にしてください。(P22参照)

Q9　身長が約150cm未満の人や、約185cm以上の人は使えないのですか？

A　お使いいただけます。

体形検出の際、肩位置微調節をしても肩位置が合わない場合がありますので、以下の方法でご使用することをおすすめします。

●背の低い人…背もたれ部を起こして、脚部を上げる。

●背の高い人…背もたれ部を倒して、脚部を下げる。

Q10　腕ユニットに腕がとどかないのですが？

A　背もたれ部を起こし、腕の位置を調節してください。

Q11　肩・腕エアーマッサージの後、肩や腕が赤くなるのですが？

A　使用後、肩や腕にマッサージの跡が残る場合があります。これはマッサージによるものです。

時間とともに消えていきます。また、肩エアーマッサージを行う場合は、肩が露出した服装はお避けください。

Q12　体形検出動作が始まりません。

A　自動コースを選択しても「全身短縮7分コース」「ストレッチコース」選択した場合は体形検出を行いません。

Q13　体形検出をしても肩位置が合わない。

A　体形検出後、所定の肩位置にもみ玉は移動します。所定の肩位置が合わない場合は、肩位置微調節をしてください。

Q14　腕ユニットを外した状態で使用できますか？

A　できません。

エアー給排気口が露出し、ゴミ・ほこりが入り故障の原因になります。

Q15　フットストレッチをすると、時々「ガタン」と音がするのですが？

A　音が発生する場合がありますが、故障ではありません。
構造上、脚部と電動アクチュエータが離れる瞬間、音がする場合があります。

Q16　自動コース中に、エアーマッサージを全て切ることはできますか？

A　できます。

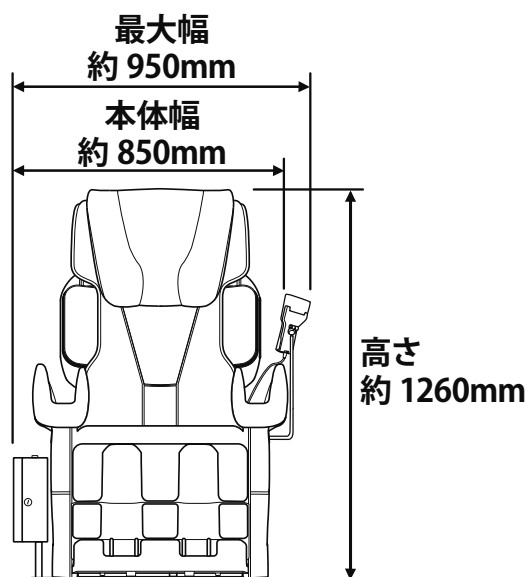
「エアーによるマッサージ強さを調節したいとき」（P22参照）をご確認ください。

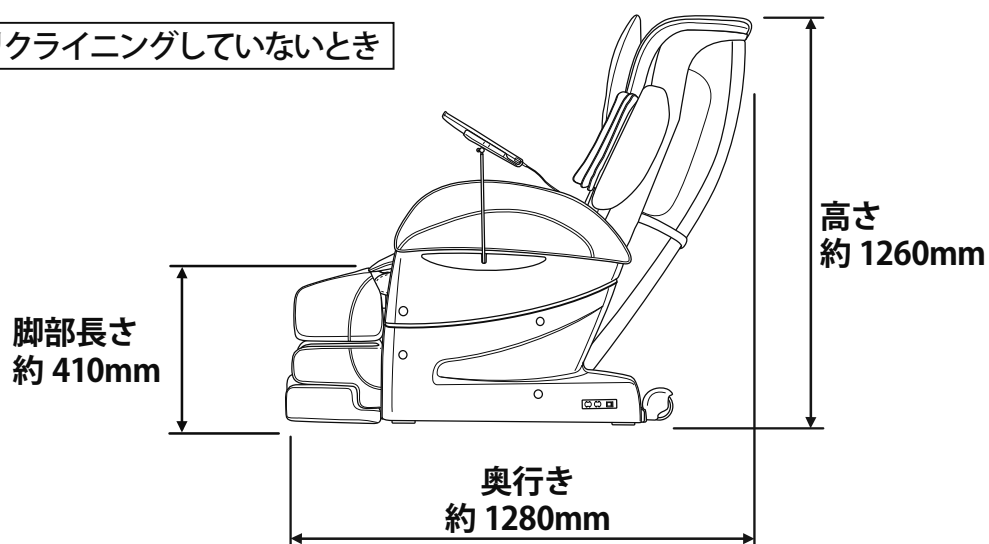
また、「全身エアーコース」のとき、すべてのエアーマッサージを「OFF」にすると定常画面に戻ります。

Q&A

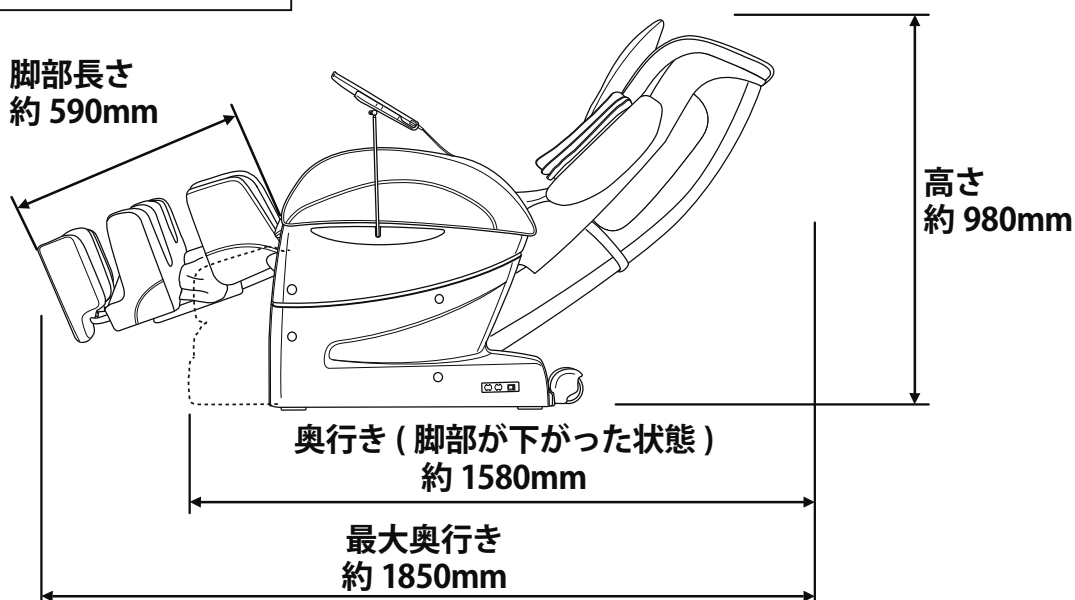
Q17 本体の寸法を教えてください。

A 下記の図をご参照ください。

正面

側面

リクライニングしていないとき

リクライニングしているとき
（脚部を伸ばしたとき）

故障かなと思ったら

つづく

ご使用中に下記のような音や感覚がありますが、構造上のもので異常ではなく寿命などに影響はありません。

⚠ **警告**

絶対に改造しない。また、ご自分で分解、修理をしない。

発火したり、異常動作して、けがをするおそれがあります。

●もみ玉上下移動時のカタカタ音
●マッサージ動作時のギア・モーターの音
●もみ玉と布のすれる音（特に、もみ動作時）
●たたき、さざなみ動作時のカタカタ音（特に肩から背中への移動時）
●もみ、たたき、さざなみ動作時に、もみ玉への力の加わり方によっては、マッサージ動作スピードが変わる場合があります。
●「速さ」調節による音の違い
●負荷をかけた時のモーターのうなり音
●自動コースで使用者の体形に合わせてもみ玉を前後に自動調節している音（クックッ音）
●エアー動作時のコンプレッサーの動作音ならびにエアーの排気音
●エアーバッグが膨らむときに出る音
●「肩」使用時のキシミ音
●リクライニング時の背もたれ部や座部のこすれ音（キュー音）
●左右のもみ玉の高さが異なる
（交互たたき機構を採用しているため、やむをえず発生するもので故障ではありません。）

こんなときは	ここを点検してください	対応のしかた	参考ページ
動作しない	電源コードの電源プラグが抜けていませんか？	電源コードの電源プラグをコンセントに差し込んでください。	6・9・13
	アームレスト（左）の下部の電源スイッチが「OFF」になっていませんか？	電源スイッチを「ON」にしてください。	6・9・13
動作が途中で止まる（リモコンを押しても動作しない）	背もたれ部が壁や障害物に当たっていませんか？	障害物に当たらないように本体を移動してください。アームレスト（左）の下側の電源スイッチを入れ直してください。	6・8・9
	無理な力がかかっていませんか？（安全のため、もみ玉に無理な力がかかると安全装置が働き、全ての機能が停止します。）	一旦背もたれ部から体を離し、アームレスト（左）の下部の電源スイッチを入れ直し、もう一度初めから操作し直してください。	6・13
リクライニングができない	電源コードの電源プラグが抜けていませんか？	電源コードの電源プラグをコンセントに差し込んでください。	6・13・14
	背もたれ部が壁や障害物に当たっていませんか？	障害物に当たらないように本体を移動してください。	6・8・14
脚部が収納位置まで下がらない	脚部エアーが「ON」になっていませんか？	脚部エアーを「OFF」にしてください。	22

故障かなと思ったら

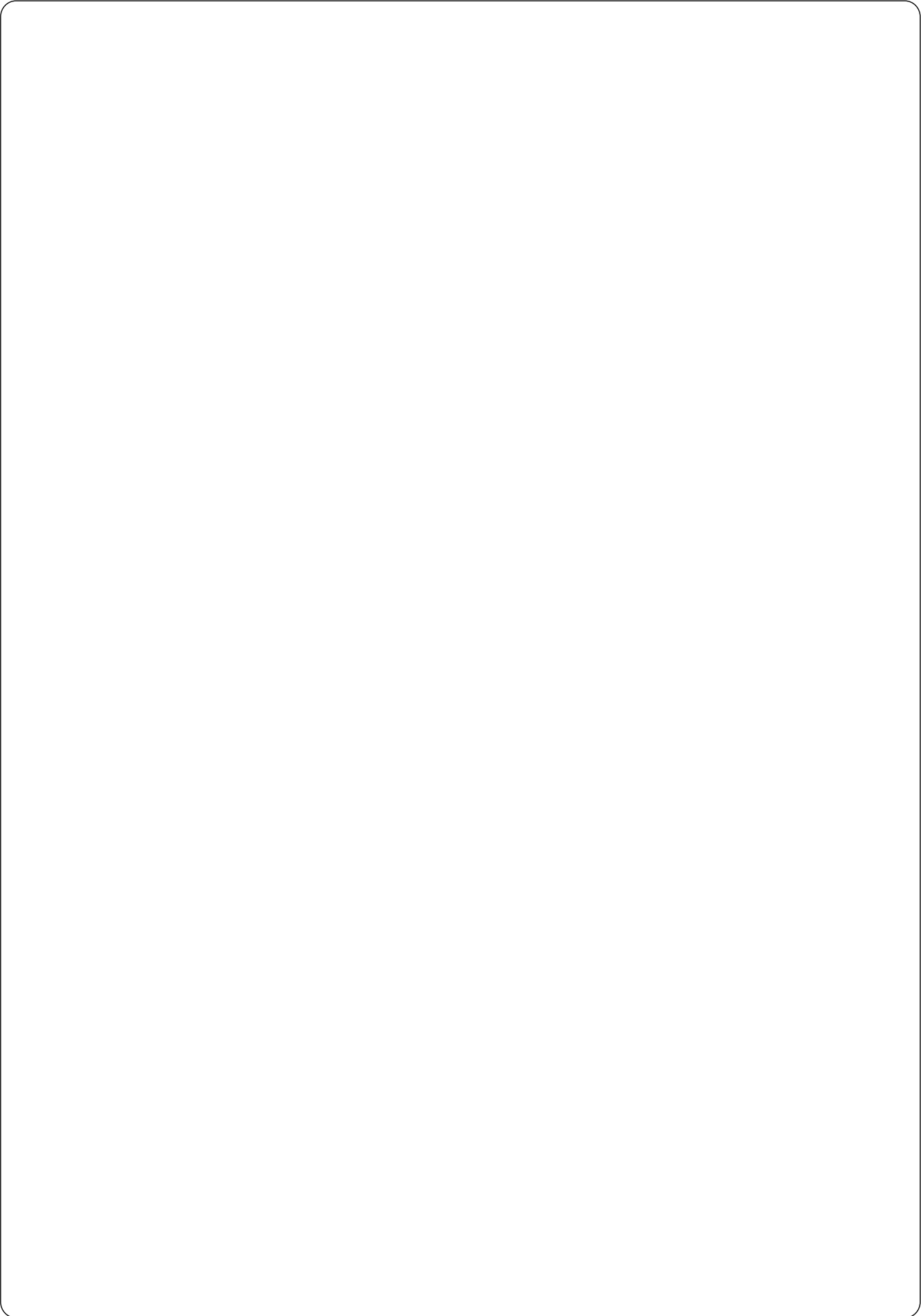
保護機能作動

マッサージ動作中や、メカ (もみ玉) の移動中に誤ってメカ (もみ玉) と座部の間にからだや物が挟まってしまったとき、保護機能がはたらき少し上に上がってから停止します。
そのとき、リモコンの液晶画面に『保護機能作動』が表示されます。
保護機能がはたらいた原因を取り除き、表示内容に従って、再度電源スイッチを入れ直してください。

エラー発生

リモコンの液晶画面に『エラー発生』が表示された場合は、表示内容に従って、一度電源スイッチを入れ直してください。
※上記の対応を行っても、正常に動作しない、または同じようなことが度々生じる場合には、本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源コードの電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先、または当社お客様相談窓口までお問い合せください。

仕様

品名			マッサージチェア
品番			OH-5500
類別			機械器具　77　バイブレーター
一般的名称			家庭用電気マッサージ器 (JMDNコード　34662000)
医療機器認証番号			225AKBZX00001000
定格	電源　（50/60Hz）		AC100V
	定格時間		30 分
	消費電力（50/60Hz）		110 W
メカ (もみ玉) マッサージ 速さ調節範囲	もみ		3段階調節(約20～約30回/分)
	たたき		3段階調節(約270～約650回/分)
	上下移動		約4.9cm/秒
エアーマッサージ空気圧			約 36kPa
メカ (もみ玉) マッサージ 強さ調節範囲	手動選択時		12 段階調節
	自動コース時		7 段階調節
エアーマッサージ強さ			肩：5 段階調節 腕：3 段階調節 腰・座：5 段階調節 脚部：5 段階調節
リクライニング角度	背もたれ部		約 120 度～約 145 度
	脚部	脚マッサージ「ON」のとき	約 45 度～約 75 度
		脚マッサージ「OFF」のとき	約 0 度～約 75 度
寸法	リクライニングしていないとき		約幅850×奥行き1280×高さ1260mm
	リクライニングしたとき		約幅850×奥行き1850×高さ980mm
質量			約 90kg
張地			PVC レザー
製造元	株式会社フジ医療器　大阪府大阪市中央区農人橋 1 丁目 1-22		
製造販売元	株式会社フジ医療器　大阪府南河内郡太子町太子 2372-95		
原産国	日本製		

愛情点検

愛情点検
長年ご使用の場合は点検をぜひ！

このような症状ありませんか？
・こげくさい臭いがする。
・電源コード、電源プラグが異常に熱い。
・コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
・その他の異常があるとき。

故障や事故防止のため本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源コードの電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先、または当社お客様相談窓口までお問い合わせください。

⚠注意

しばらく使用していなかった場合、もう一度取扱説明書をよく読み、本器が正常に動作することを確認してから使用する。 事故やけがのおそれがあります。

保証とアフターサービス

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は、まずご購入先にご連絡ください

●保証書（別に同梱してあります。）
お買い上げの際に保証書をご購入先からお受け取りになり「お買い上げ日」・「ご購入先名」欄の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
保証期間　保証書に記載

●補修用性能部品の保有期間
当社はこのマッサージ機の補修用性能部品を製造打ち切り後、6年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

P47 に従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し、電源コードの電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先にご連絡ください。

●保証期間中に修理を依頼される場合
ご購入先にご相談ください。保証書の記載内容に従って修理いたします。
（なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。）

●保証期間を過ぎて修理を依頼される場合
まずご購入先にご相談ください。
修理により、製品機能が維持できる場合には、ご要望に従い有料にて修理いたします。

●その他ご不明な点がある場合
アフターサービスに関するご相談、ならびにご不明な点は、ご購入先、または当社お客様相談窓口までお問い合わせください。

●修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。修理料金は、ご購入先、または当社お客様相談窓口までお問い合わせください。

技術料	診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代	修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

お客様相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取り扱いなどのご相談は、まずご購入先へご連絡ください。

0120 フリーダイヤル
0120-027-612

受付：月曜～金曜　午前 9 時～午後 5 時 30 分
※但し、土日祝日、年末年始は休ませていただきます。

FAX・E-mail での受け付けも行っております。

FAX番号　**06-6644-9103**

E-mail　フジ医療器ホームページのお問い合わせフォームにて受け付けております。
フジ医療器ホームページ　**http://www.fujiiryoki.co.jp**

FAX・E-mailでの受け付けは24時間行っておりますが、お客様へのご連絡はフリーダイヤルの受付時間となります。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて
株式会社フジ医療器は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバーディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

〒540-0011 大阪市中央区農人橋1丁目1-22 大江ビル14階

お客様へ…ご購入年月日・ご購入店舗店名を記入されると便利です。

ご購入年月日	年　　月　　日
ご購入店名	TEL

2013 年 1 月 25 日（新様式第 1 版）